



Hewlett Packard
Enterprise

HPE Advanced G2 および Enterprise G2 シリーズ ラック用のラックオプションインストールガイド

摘要

このドキュメントでは、ラックオプションを HPE Advanced G2 シリーズラックおよび HPE Enterprise G2 シリーズラックに取り付ける方法について説明します。

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ（Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items）は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Intel[®]、Itanium[®]、Optane[™]、Pentium[®]、Xeon[®]、Intel Inside[®]および Intel Inside ロゴは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

AMD および AMD EPYC[™]、ならびにこれらの組合せは、Advanced Micro Devices, Inc の商標です。

Microsoft[®]および Windows[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe[®]および Acrobat[®]は、米国 Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Java[®]および Oracle[®]は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

UNIX[®]は、The Open Group の登録商標です。

すべてのサードパーティのマークは、それぞれの所有者に帰属します。



目次

このガイドについて.....	7
ラックオプションインストールガイド.....	7
安全に使用していただくために.....	7
ラックオプション.....	8
ラックオプションの注文.....	8
HPE ラック接続キットオプション.....	10
エアフローオプティマイゼーションキット.....	12
キットの概要.....	12
キットの内容 (BW930A)	12
必要なツール (エアフローオプティマイゼーションキット)	12
ラック間のフォームレールガスケットの取り付け.....	12
フロアガスケットの取り付け.....	14
バラストキット.....	16
キットの概要.....	16
キットの内容 (120672-B21)	16
必要な工具 (バラストキット)	16
バラストキットの取り付け.....	16
接続キット.....	19
標準接続キット.....	19
キットの内容 (P9L12A)	19
必要な工具.....	19
接続キットの取り付け.....	19
ケーブルマネジメントコンボキット.....	22
キットの概要.....	22
キットの内容 (Q9V03A)	22
必要な工具.....	22
1U ケーブルマネジメントブラケットの取り付け.....	22
2U ケーブルマネジメントブラケットの取り付け.....	23
ケーブルマネジメント D リングブラケットの取り付け.....	24
ケーブルマネジメント D リングブラケットの正面への取り付け.....	25
ケーブルマネジメント D リングブラケットを側面に取り付ける.....	26
クロスオーバーブラケットの取り付け.....	26
ケーブル固定用ストラップの取り付け.....	27
ラックルーフマウントファンキット.....	30
キットの概要.....	30
キットの内容 (257413-B21、257414-B21)	30
必要な工具.....	30

ファンの取り付け.....	30
ブランクパネル（1U Universal Filler Panel）	33
キットの概要.....	33
キットの内容（BW928A、BW929A）	33
必要な工具.....	33
フィラーパネルの取り付け.....	33
固定レールキット.....	34
キットの概要.....	34
キットの内容（332558-B21）	34
必要な工具.....	34
固定レールキットの取り付け.....	34
Warning: けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。	36
ラック接地（アース）キット.....	37
キットの概要.....	37
キットの内容（P9L11A）	37
必要な工具.....	37
ラック接地（アース）キットの取り付け.....	37
アース用ストラップをシステムシャーシからフロントドアに取り付ける.....	38
アース用ストラップをフロントドアにアース用ラグを使用して取り付け.....	39
アース用ストラップをシステムシャーシレールからリアドアに取り付ける.....	40
アース用ストラップをシステムシャーシレールからラックの一番上に取り付ける.....	41
アース用ストラップをラックから建物に取り付ける.....	41
サイドパネルへのラック接地（アース）キットの取り付け.....	42
上部サイドパネルへのラック接地（アース）キットの取り付け.....	43
ファンキットへのラック接地（アース）キットの取り付け.....	43
ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）キット（Hook-and-loop Cabling Strap Clip kit）	45
キットの概要.....	45
キットの内容（379820-B21）	45
必要な工具.....	45
ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）の取り付け.....	45
1/4 回転ケーブル固定用ストラップキット（ケーブルマネジメントタイ キット）.....	48
キットの概要.....	48
キットの内容（BW963A、BW964A）	48
必要な工具.....	48
1/4 回転ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）の取り付け.....	48
LED ライトキット.....	50
キットの概要.....	50
キットの内容（BW939A）	50
必要な工具（LED ライトキット）	50
LED ライトキットの取り付け.....	50

ロックドロアーキット.....	56
キットの概要.....	56
キットの内容 (361591-B21)	56
必要な工具.....	56
ロックドロアーの取り付け.....	56
サーバーシェルフキット.....	58
キットの概要.....	58
キットの内容 (253449-B21)	58
必要な工具.....	58
サーバーシェルフの取り付け.....	58
ラックスライドシェルフキット (100 Kilo Sliding Shelf kit)	62
キットの概要.....	62
キットの内容 (234672-B21)	62
必要な工具.....	62
スライドシェルフレールアセンブリの取り付け準備.....	63
スライドシェルフレールアセンブリの取り付け.....	64
スライドシェルフの取り付け.....	65
スライドシェルフの使用方法.....	67
サイドパネルキット.....	68
キットの概要.....	68
キットの内容 (P9L15A - P9L18A)	68
必要な工具.....	68
サイドパネルの取り付け.....	68
インテリジェントラック固定脚セット (Stabilizer kit)	70
キットの概要.....	70
キットの内容 (BW932A、BW933A)	70
必要な工具.....	70
固定脚の取り付け.....	70
高重量固定脚セット(Heavy Duty Stabilizer kit).....	73
キットの概要.....	73
キットの内容 (BW961A)	73
必要な工具.....	73
高重量固定脚の取り付け.....	73
ユニバーサルラック固定キット (Rack Tie-down kit)	76
キットの概要.....	76
キットの内容 (Q9V01A).....	76
必要な工具.....	76
ユニバーサルラック固定キット (Rack Tie-down kit) の取り付け.....	76
ラックの床への固定.....	77
サポートと他のリソース.....	79

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	79
アップデートへのアクセス.....	79
カスタマーセルフリペア（CSR）	80
Web サイト.....	80
保証情報.....	80
保証情報.....	80
規定に関する情報.....	80
Belarus Kazakhstan Russia marking.....	81
Turkey RoHS material content declaration.....	82
Ukraine RoHS material content declaration.....	82



このガイドについて

ラックオプションインストールガイド

このインストールガイドでは、HPE Advanced G2 シリーズラックおよび HPE Enterprise G2 シリーズラックと互換性があるラックオプションキットのインストール手順について説明します。

詳しくは、**Hewlett Packard Enterprise の Web サイト**にある HPE Advanced G2 シリーズラックユーザーガイドまたは HPE Enterprise G2 シリーズラックユーザーガイドを参照してください。

安全に使用していただくために

⚠ 警告: けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

- ラックの前側と後ろ側の水平脚を床まで延ばしてください。
- ラックの全重量がラックの後ろ側の水平脚とフロント固定脚にかかるようにしてください。

⚠ 警告: けがやラックと装置の損傷を防止するために、ラックをこのガイドの手順に従って正しく配置し、しっかりと接続してください。配置や接続が適切でないと、ラックが不安定になる場合があります。

⚠ 警告: 各コンポーネントは重量があります。けがや装置の損傷を防止するために、次の注意事項を守ってください。

- サーバーを持ち上げる場合は、サーバーの重量を軽くするために、すべての取り外し可能な電源装置およびモジュールを取り外してください。
 - 各地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。
 - サーバーの取り付けおよび取り外し作業中には、特に本体がレールに取り付けられていない場合、必ず適切な人数で製品を持ち上げたり固定したりする作業を行ってください。サーバーの重量が 22.5 kg を超える場合、サーバーを持ち上げてラックに搭載する作業は 2 人以上で行ってください。サーバーを胸より高く持ち上げてラックに取り付ける場合は、サーバーの位置を合わせるために 3 人目の人が必要になる場合があります。
 - サーバーのラックへの取り付けまたはラックからの取り外し作業中には、サーバー本体がレールに取り付けられていないと、不安定になるので注意してください。
-

ラックオプション

ラックオプションの注文

Hewlett Packard Enterprise では、お客様のラックソリューションを補完または完成させるための複数のラックオプションキットを提供しています。次の表に選択可能なオプションの一覧を示します。

ラックオプションキットの注文について詳しくは、最寄りの製品販売店に問い合わせるか、[Hewlett Packard Enterprise の Web サイト](#)を参照してください。

HPE Advanced および Enterprise G2 シリーズラック

ラックオプションキット	部品番号	説明
エアフローオプティマイゼーションキット	BW930A	エアフローオプティマイゼーションキットは、ラックの正面への暖気の再循環を防止することで、ラックの通気を改善します。
バラストキット	120672-B21	バラストキットは、ラック内で重い装置が取り付けられたり、取り外されたり、操作されたりするときに、安定性とサポートを強化します。
接続キット（標準）	P9L12A	標準接続キットは、同じシリーズ、高さ、および奥行き複数のラックを連結します。 このキットは、HPE Advanced G2 シリーズラックに標準装備されます。 ラックペアにどの接続キットを使用するかを判断するときは、<u>HPE ラック接続キットオプション</u>を参照してください。
ケーブルマネジメント D リングキット	Q9V02A	このキットはラック内でケーブルを配線および束ねるために使用します。 このキットは、D リング×10 で構成されています。
ケーブルマネジメントコンボキット	Q9V03A	このキットはラックに接続されるケーブルを整理できます。 このキットには、1U および 2U フロントケーブルエントリーパネル、ケーブルブラケット×2、D リング×10、フックとループストラップ（20.32cm（8 インチ）および 30.48cm（12 インチ））×20、および取り付け用ハードウェアが含まれています。
ケーブルマネジメントブラシキット	A0C40A（1U） または A0C41A（2U）	ケーブルマネジメントブラシキットを使用すると、ブラシインサート付きの 1U または 2U の前面ケーブル入力パネルを使用してケーブル構成を管理できます（ケーブルマネジメントコンボキットにはそれぞれ 1 つずつ含まれています）。

表は続く

ラックオプションキット	部品番号	説明
ファンキット、ルーフマウント	257413-B21 (110V) または 257414-B21 (220V)	ルーフマウントファンキットは、ラック内の自然対流冷却を向上させます。
ブランクパネル (1U Universal Filler Panel)	BW928A (10pk) または BW929A (100pk)	このキットによって、ラック内に適切な通気を確保できます。
固定レールキット、奥行き調整可能	332558-B21	このキットには、他社製ラック内にラックマウント型サーバー、ストレージボックス、およびネットワーク製品をマウントする、2つの奥行き調整可能レール (48.26cm (19 インチ) ~ 78.74cm (31 インチ)) が含まれます。ラック内にマウントされるほとんどの他社製ラックマウント型製品にも対応します。
アースキット	P9L11A	このキットはラック外部の電磁放射レベルを低減するために使用されます。 このキットには、アース用ストラップ×5 (15.24cm (6 インチ) と 36.83cm (14.5 インチ)) とコネクタ付きアース用ストラップ×8 (15.24cm (6 インチ) と 36.83cm (14.5 インチ)) が含まれています。
ハードウェアキット	H6J85A	取り付け用ハードウェアキット
ケーブルマネジメント (クリップ付きストラップ) キット (Hook-and-loop Cabling Strap Clip kit)	379820-B21	ケーブルマネジメント (クリップ付きストラップ) キット (Hook-and-loop Cabling Strap Clip kit) によって、ケーブル構成を管理できます。
1/4 回転ケーブル固定用ストラップキット (ケーブルマネジメントタイキット)	BW963A (10PK) または BW964A (100PK)	ケーブルマネジメント (クリップ付きストラップ) キット (Hook-and-loop Cabling Strap Clip kit) によって、ケーブル構成を管理できます。
LED ライトキット	BW939A	LED ライトキットを使用すると、ラックに LED ライトを追加できます。
ロックドロアー、2U	361591-B21	このロックドロアーには、取扱説明書、ツール、またはラックで頻繁に使用されるその他のアイテムを保管できます。このキットには、スライドレールと鍵によるロックが含まれます。
シェルフキット、サーバー/ユーティリティ	253449-B21	サーバーシェルフキットは、ラックコンポーネントをラック内部に固定します。
シェルフキット、ラックスライド (100 Kilo Sliding Shelf kit)	234672-B21	このキットによって、ラックのさまざまなコンポーネントに簡単にアクセスできます。

表は続く

ラックオプションキット	部品番号	説明
サイドパネルキット	P9L15A (42U、1075mm) または P9L16A (42U、1200mm) または P9L17A (48U、1075mm) または P9L18A (48U、1200mm)	サイドパネルキットは、ラックの側面のエンクロージャーを提供します。 このキットは、HPE Advanced G2 シリーズラックに標準装備されます。
インテリジェントラック固定脚セット (Stabilizer kit)	BW932A (600mm) または BW933A (800mm)	転倒防止固定脚を使用すると、ラック内での装置の設置、取り外し、およびアクセスの際にラックの安定性とサポートを強化することができます。1つのラック搭載コンポーネントが90.72kg (200lb) を超えるときは、高重量固定脚セット(Heavy Duty Stabilizer kit)を使用することをお勧めします。
高重量固定脚セット (Heavy Duty Stabilizer kit)	BW961A (600mm)	転倒防止固定脚を使用すると、ラック内での装置の設置、取り外し、およびアクセスの際にラックの安定性とサポートを強化することができます。1つのラック搭載コンポーネントが90.72kg (200lb) を超えるときは、高重量固定脚セット(Heavy Duty Stabilizer kit)を使用することをお勧めします。 このキットは 600mm 幅ラックにのみ使用できます。
固定キット	Q9V01A	このキットを使用すると、ラックをデータセンターの床に固定することができます。

HPE ラック接続キットオプション

すべての接続キットがどのラックにも適合するわけではありません。データセンター内でラックをどのように設定するかに基づいて、下記の図を使用してどの接続キットを使用するかを判断してください。

Rack Models		10K G3, 11K G2, Intelligent, Advanced G1, Enterprise G1						Advanced G2 & Enterprise G2			
	Rack Sizes	42U X 1000mm	42U X 1075mm	42U X 1200mm	47U X 1075mm	47U X 1200mm	48U X 1075mm	42U X 1075mm	42U X 1200mm	48U X 1075mm	48U X 1200mm
10K G3, 11K G2, Intelligent, Advanced G1 & Enterprise G1	42U X 1000mm	P9L12A	BW952A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
	42U X 1075mm	BW952A	P9L12A	BW941A	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A	N/A
	42U X 1200mm	N/A	BW941A	P9L12A	N/A	N/A	N/A	BW941A	P9L12A	N/A	N/A
	47U X 1075mm	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
	47U X 1200mm	N/A	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
	48U X 1075mm	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A	P9L12A	N/A
Advanced G2 & Enterprise G2	42U X 1075mm	N/A	P9L12A	BW941A	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A	N/A
	42U X 1200mm	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A	N/A
	48U X 1075mm	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	P9L12A	N/A
	48U X 1200mm	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	P9L12A



エアフローオプティマイゼーションキット

キットの概要

エアフローオプティマイゼーションキットを使用すると、36U、42U、48U 600 mm（24 インチ）幅ラック、および 48U 800 mm（31 インチ）幅ラックにフォームレールガasketを取り付けて、データセンター内のホットアイルとコールドアイルの分離を改善できます。

キットの内容（BW930A）

番号	数量
フォームレールガasketロール	4
600 mm（24 インチ）マシン目付きフロアガasket ¹	
または	
800 mm（31 インチ）マシン目付きフロアガasket	

このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

必要なツール（エアフローオプティマイゼーションキット）

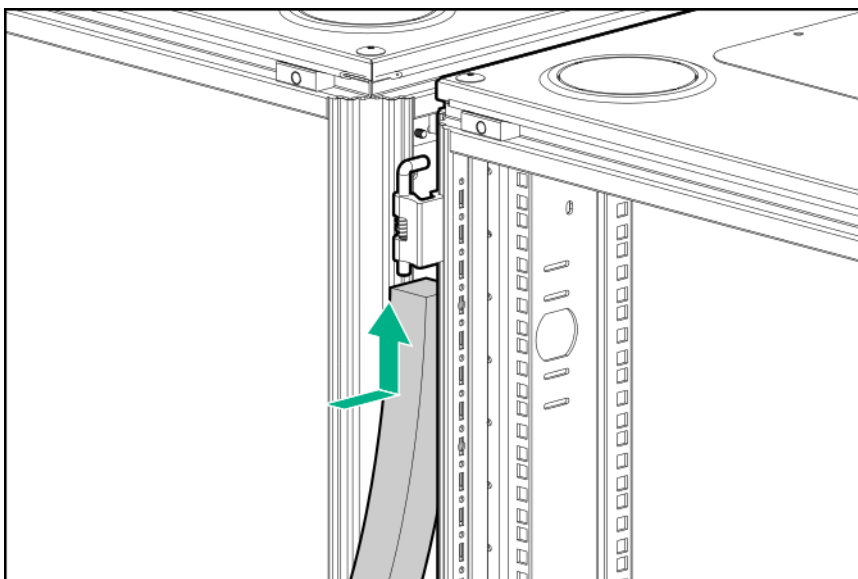
取り付けには、以下の工具が必要です。

ナイフまたははさみ

ラック間のフォームレールガasketの取り付け

手順

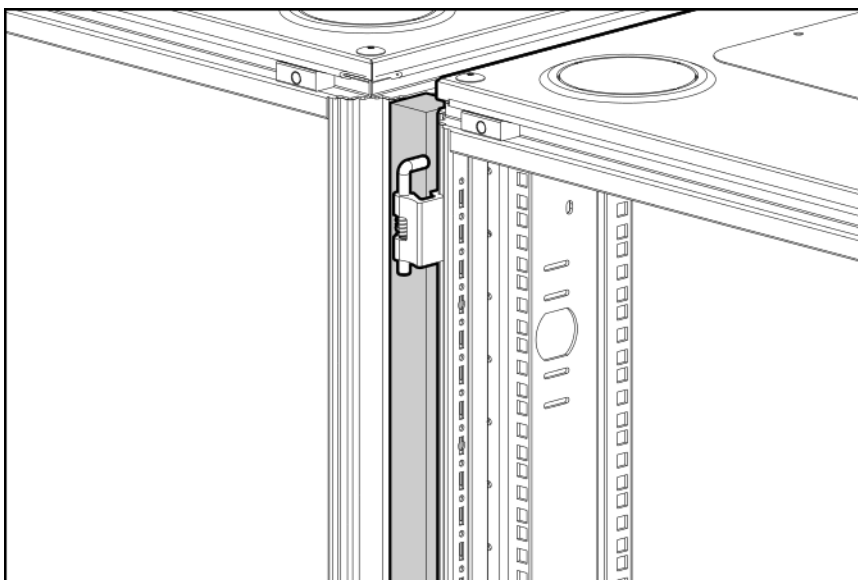
1. フォームレールガasketを、ラックのサイズに合わせて切り取ります。
2. フォームレールガasketをラックの間に挿入します。ガasketのクローズドセル側がラックの前面を向くようにします。

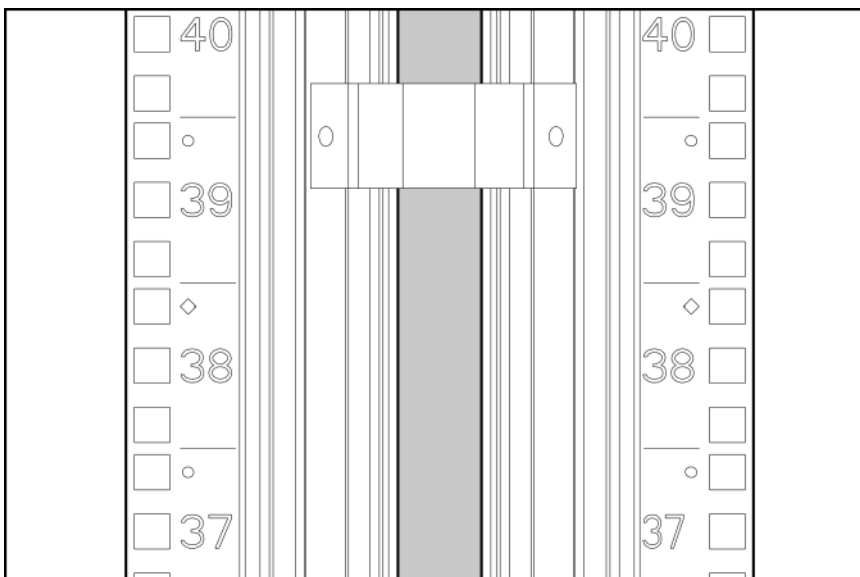


注記: ラックに接続キットが取り付けられている場合は、フォームレールガasketを挿入する前に接続ブラケットを取り外します。24 インチ接続ブラケットを使用して連結するラックにフォームレールガasketを取り付ける場合は、手順 1~2 に従ってください。

600 mm 接続ブラケットを使用するラックの場合は、フォームレールガasketを 90 度回転してから、ラックとラックの間に挿入します。

3. フォームレールガasketが垂直フレームとぴったり重なるまで、ラックとラックの間の空間に慎重に押し込みます。



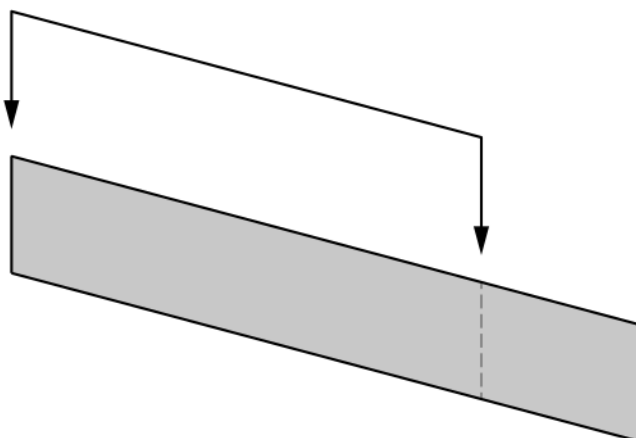


△ 注意: ラックを連結する場合は、フォームレールガasketを必ずラックに取り付けてください。ラックの連結について詳しくは、**HPE 接続ラックオプションキット**を参照してください。

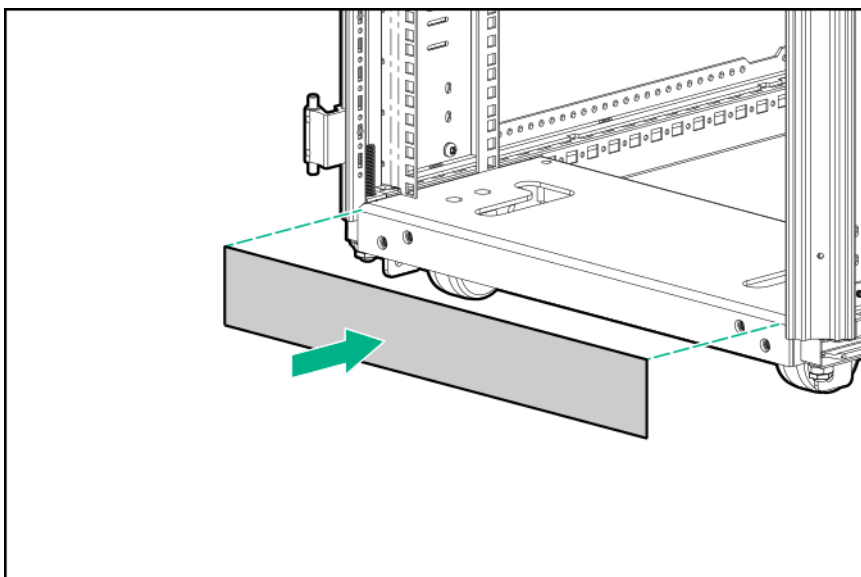
フロアガasketの取り付け

手順

1. ラックのサイズに合わせてフロアガasketをミシン目で切り取り、長さを 800 mm（31 インチ）から 600 mm（24 インチ）にします。



2. フロアガasketの下端から保護テープを取り除き、接着面がラックの正面と向かい合うようにして、ラックの底部に貼り付けます。



バラストキット

キットの概要

バラストキットは、ラック内で重い装置が取り付けられたり、取り外されたり、操作されたりするときに、安定性とサポートを強化します。

キットの内容（120672-B21）

アイテム	数量
バラストアセンブリ	2
M6 ネジ	10
ケージナット	10

必要な工具（バラストキット）

取り付けには、以下の工具が必要です。

- ケージナット取り付け工具
- T-25 トルクスドライバー

バラストキットの取り付け

前提条件

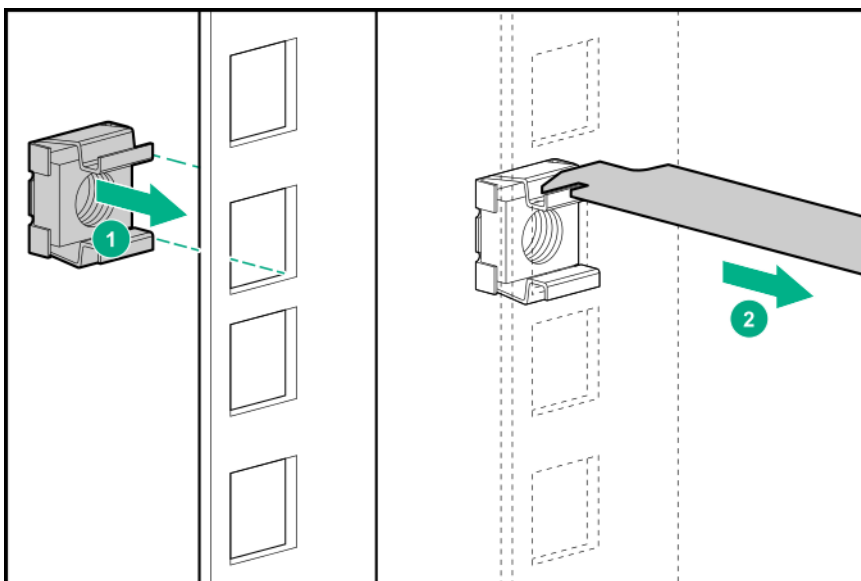
キットを取り付ける前に、すべての機器がラックから取り外されていることを確認してください。

このタスクについて

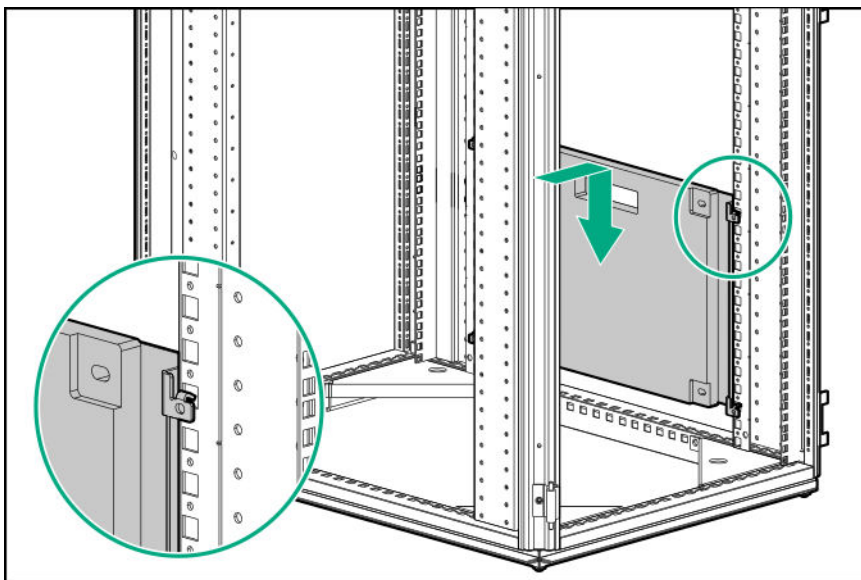
バラストアセンブリは、ラックのできるだけ低い位置に 1 つだけ取り付けます。両方のバラストアセンブリを取り付ける場合は、両方のアセンブリをラックのできるだけ低い位置に取り付けます。

手順

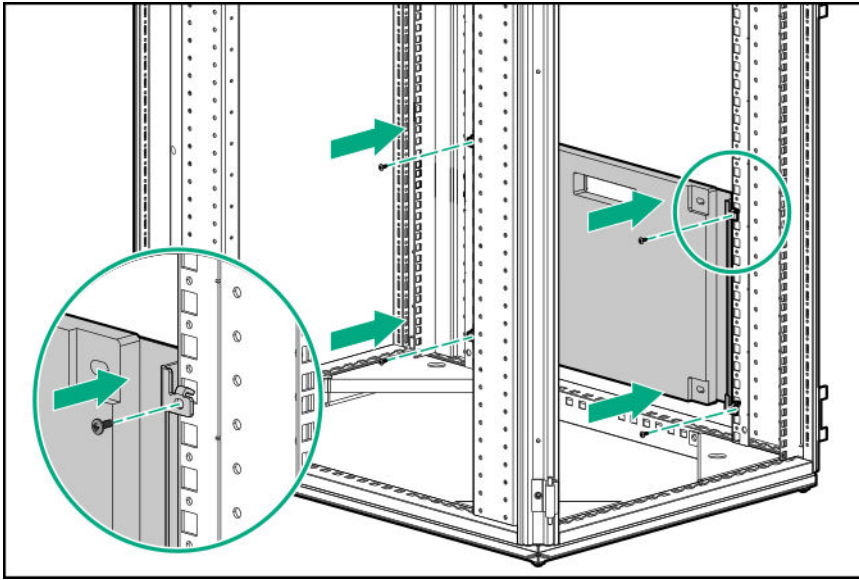
1. ケージナット挿入ツールを使用して、2 つの下部ケージナットを取り付けます。



2. 下部ケージナットから始めて、ラックの 16 個の穴を数えます。ケージナット挿入ツールを使用して、2 つの上部ケージナットを取り付けます。
3. バラストアセンブリのネジ穴の位置を取り付けたケージナットに合わせます。



4. M6 ネジでアセンブリをラックに固定します。



接続キット

接続キットを使用すると、データセンター内の複数のラックを接続することができます。詳しくは、[HPE ラック接続キットオプション](#)を参照してください。

標準接続キット

標準接続キットを使用すると、同じシリーズ、高さ、および奥行き of 複数のラックを接続できます。ラックにどの接続キットを使用するかを判断するときは、[HPE ラック接続キットオプション](#)を参照してください。

キットの内容 (P9L12A)

番号	数量
24 インチ接続ブラケット	4
600 mm 接続ブラケット	4
トルクスネジ (T-30)	9

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

T-30 トルクスドライバー

接続キットの取り付け

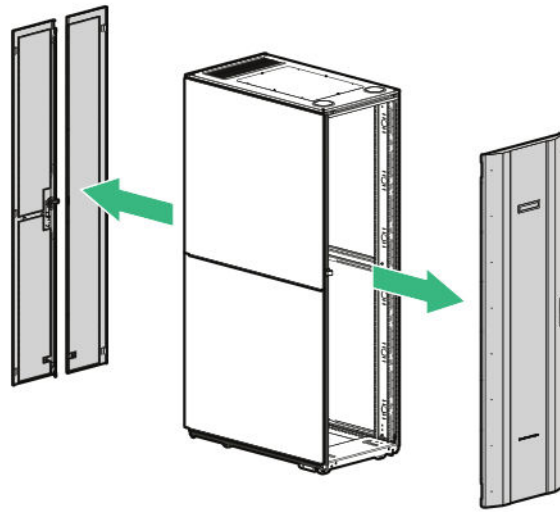
このタスクについて

⚠ 警告: けがやラックと装置の損傷を防止するために、ラックはこれらの手順に従って、必ず、正しく配置し、しっかりと接続してください。配置や接続が適切でないと、ラックが不安定になる場合があります。

手順

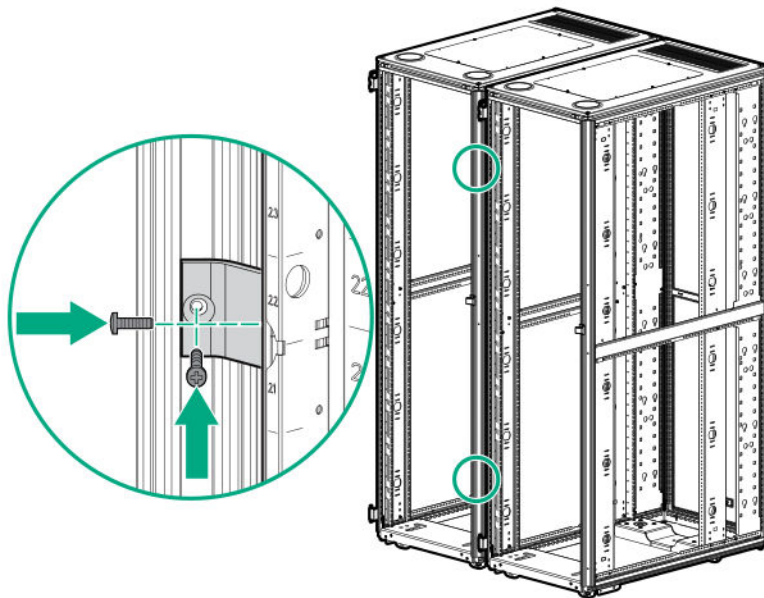
1. フロントドアとリアドアを取り外します。

注記: ラックの外観は、購入したラックのモデルによって異なる場合があります。

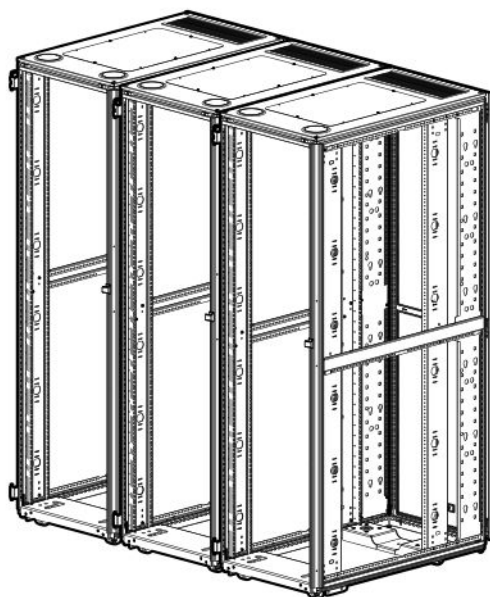


注記: 10K G3、11K G2、インテリジェント、Advanced G1、または Enterprise G1 ラックに HPE Advanced または Enterprise G2 シリーズラックを接続する場合は、ラックを接続する前に、ラック上のサイドパネルも取り外す必要があります。

2. 接続する 2 つのラックの側面を合わせて配置します。ラックの水平脚がしっかりとした（ひび割れや開口部がない）床に設置されていることを確認します。
3. 1 つの接続ブラケットに 2 本の T-30 トルクスネジを使用して、各ラックセットの正面と背面に接続ブラケットを 2 つ（床の様式に合わせて、24 インチまたは 600 mm 接続ブラケットを使用）ずつ取り付けます。



4. 他のラックも同様に接続します。



5. フロントドアとリアドアを接続し直します。



ケーブルマネジメントコンボキット

キットの概要

このケーブルマネジメントコンボキットは、ケーブルの管理に役立てることができ、すべてのラックに対応しています。

キットの内容（Q9V03A）

アイテム	数量
1U ケーブルマネジメントブラケット	1
2U ケーブルマネジメントブラケット	1
ケーブルマネジメント D リングブラケットクリップ	10
ケーブルマネジメント D リングブラケットクランプ	10
クロスオーバーブラケット	2
30 cm ケーブル固定用ストラップ	10
20.3 cm ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）	10
M6 ケージナット	11
M6×16 mm トルクスネジ	11
M5.5 mm×10 mm トルクスネジ	9
1/4 回転プラスチックラッチ	6

必要な工具

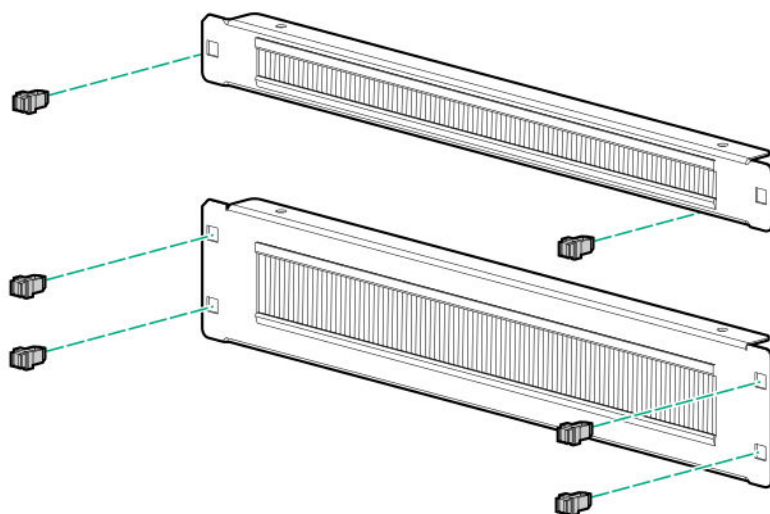
取り付けには、以下の工具が必要です。

- T-25 トルクスドライバー
- ケージナット取り付け工具

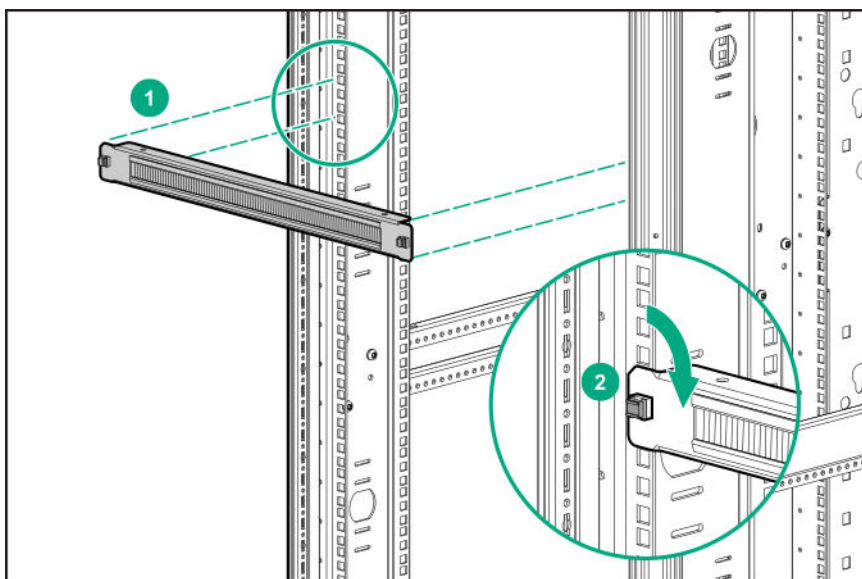
1U ケーブルマネジメントブラケットの取り付け

手順

1. 1U ケーブルマネジメントブラケットの両側 2 箇所、1/4 回転プラスチックラッチをそれぞれ挿入します。



2. 1U ケーブルマネジメントブラケットを、ラックのネジ穴に合わせます (1)。
3. プラスチックラッチを 1U ケーブルマネジメントブラケットの各側で時計回りに回して、正しい位置に固定します (2)。

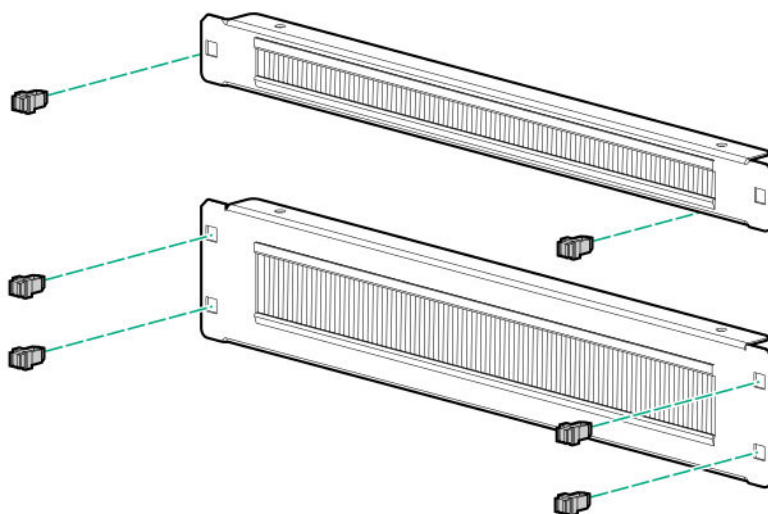


2U ケーブルマネジメントブラケットの取り付け

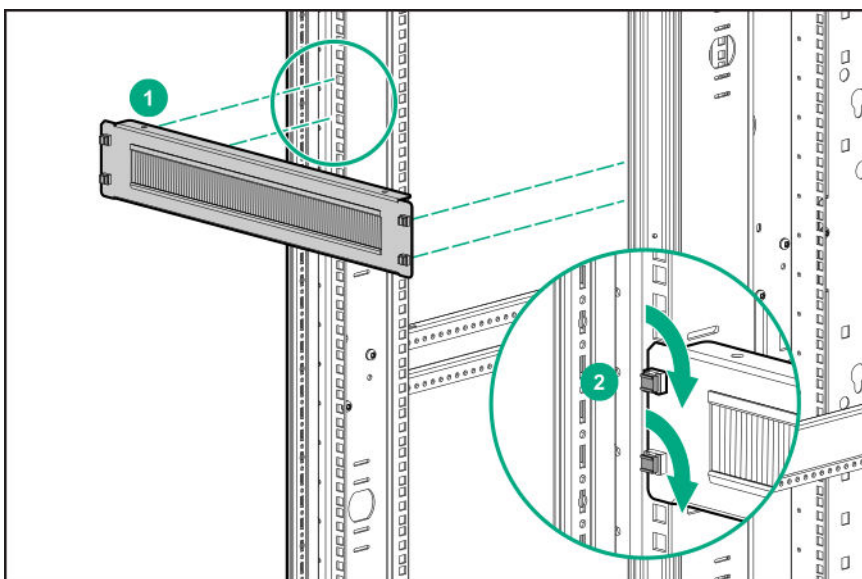
手順

1. 2U ケーブルマネジメントブラケットの両側 2 箇所、1/4 回転プラスチックラッチをそれぞれ挿入します。





2. 2U ケーブルマネジメントブラケットを、ラックのネジ穴に合わせます (1)。
3. プラスチックラッチを 2U ケーブルマネジメントブラケットの各側で時計回りに回して、正しい位置に固定します (2)。

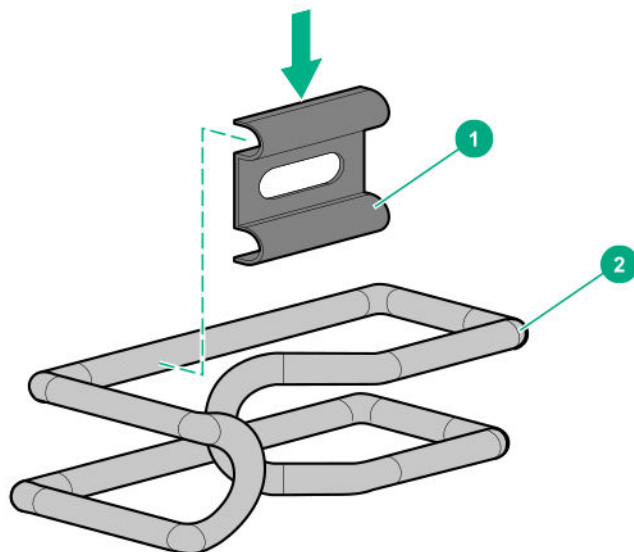


ケーブルマネジメント D リングブラケットの取り付け

このタスクについて

ラック構成に応じて、ケーブルマネジメント D リングブラケットは正面にも側面にも取り付けることができます。ケーブルマネジメント D リングブラケットを取り付ける前に、次の手順を行ってください。

ケーブルマネジメント D リングブラケットクリップ (1) を、ケーブルマネジメント D リングブラケットクランプに取り付けます (2)。



次の手順のいずれかを行って、ケーブルマネジメント D リングブラケットを取り付けます。

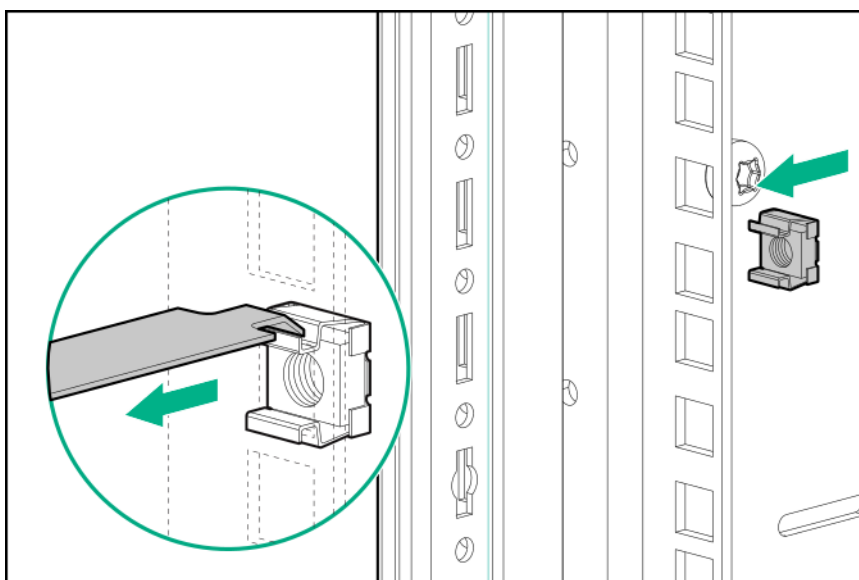
手順

1. ケーブルマネジメント D リングブラケットを正面に取り付けます。
2. ケーブルマネジメント D リングブラケットを側面に取り付けます。

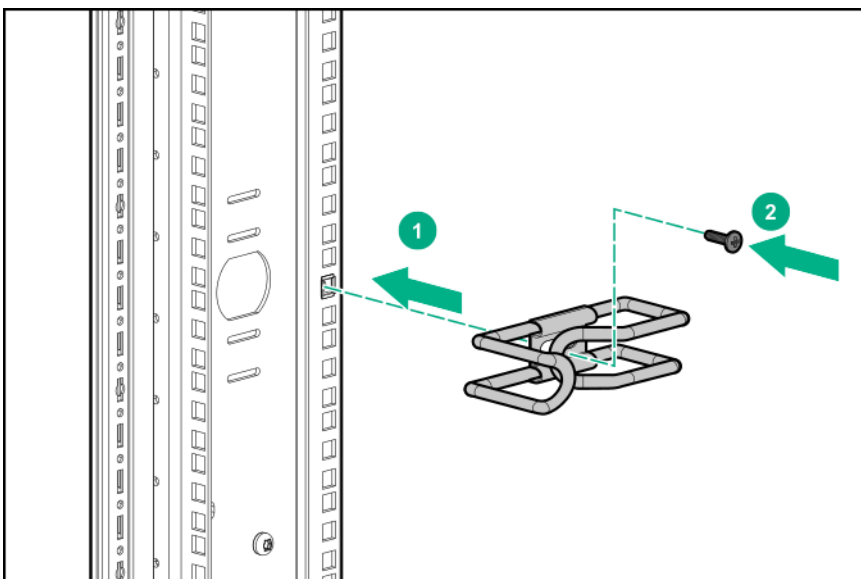
ケーブルマネジメント D リングブラケットの正面への取り付け

手順

1. ケージナット取り付け用工具を使用して、M6 ケージナットをラック正面の希望する位置に取り付けます。



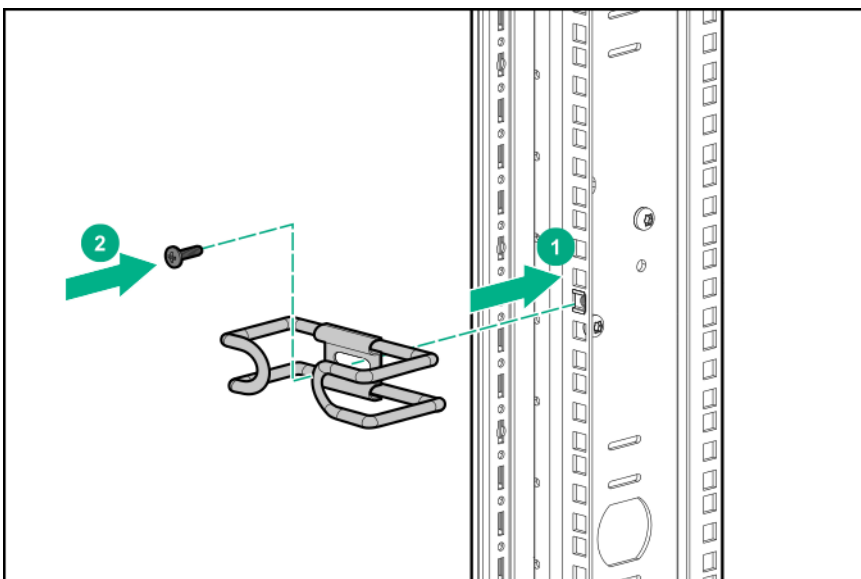
2. M6 ケージナットに、ケーブルマネジメント D リングブラケットを合わせます (1)。
3. T-25 トルクスドライバーを使用して、ケーブルマネジメント D リングブラケットを 1 本の M6×16 mm トルクスネジで留め、ラックに固定します (2)。



ケーブルマネジメント D リングブラケットを側面に取り付ける

手順

1. ケーブルマネジメント D リングブラケットを、ラック側面の希望する位置にあるネジ穴に合わせます (1)。
2. T-25 トルクスドライバーを使用して、ケーブルマネジメント D リングブラケットを 1 本の M5.5 mm×10 mm トルクスネジで留め、ラックに固定します (2)。



クロスオーバーブラケットの取り付け

手順

1. クロスオーバーブラケットを、ラック背面の該当するネジ穴に合わせます (1)。

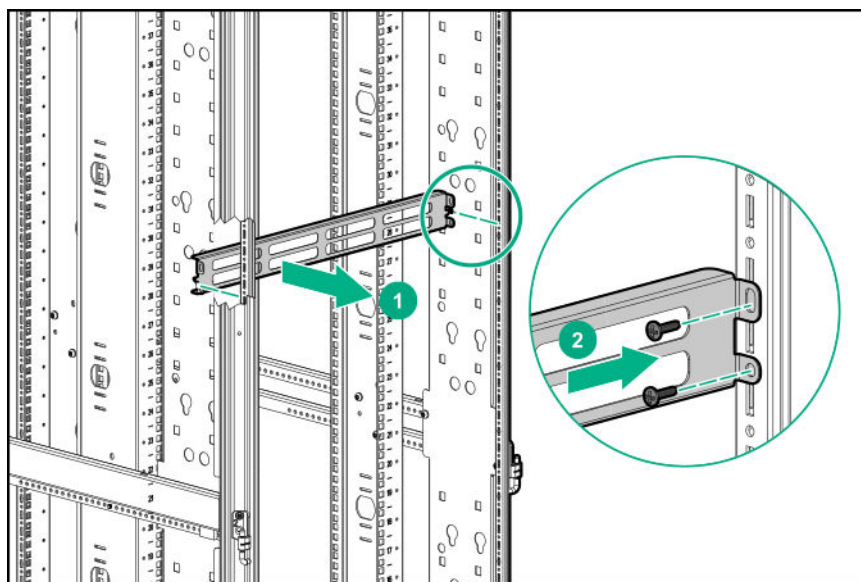


注記: クロスオーバーブラケットのネジ穴は、ラック背面にある支柱の内側にあります。

注記: リアドアロックを妨害しないように、リアドアを閉じる場合は以下の U 範囲に取り付けないでください。

ラック	禁止される U 高さ
22U	07U～16U
36U	14U～23U
42U	16U～27U
48U	20U～29U

2. T-25 トルクスドライバーを使用して、クロスオーバーブラケットの各サイドをそれぞれ 2 本の M5.5 mm×10 mm トルクスネジで留め、ラックフレームに固定します (2)。

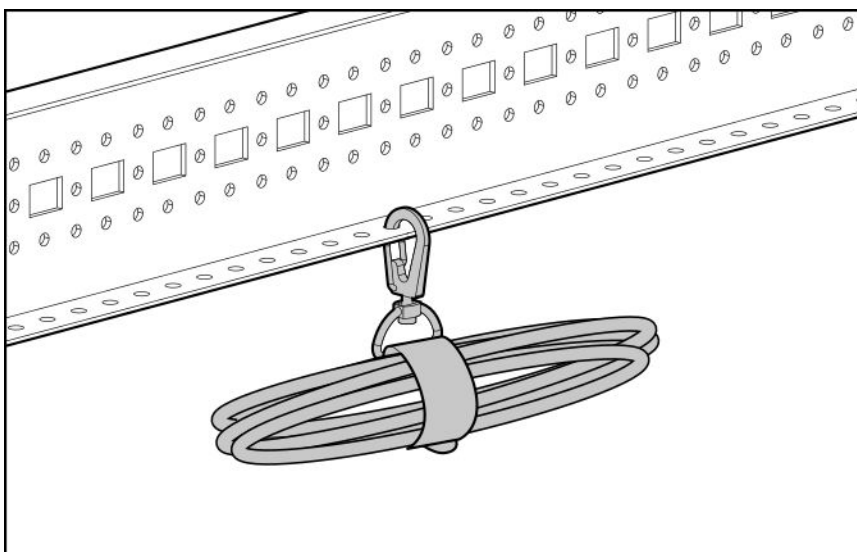
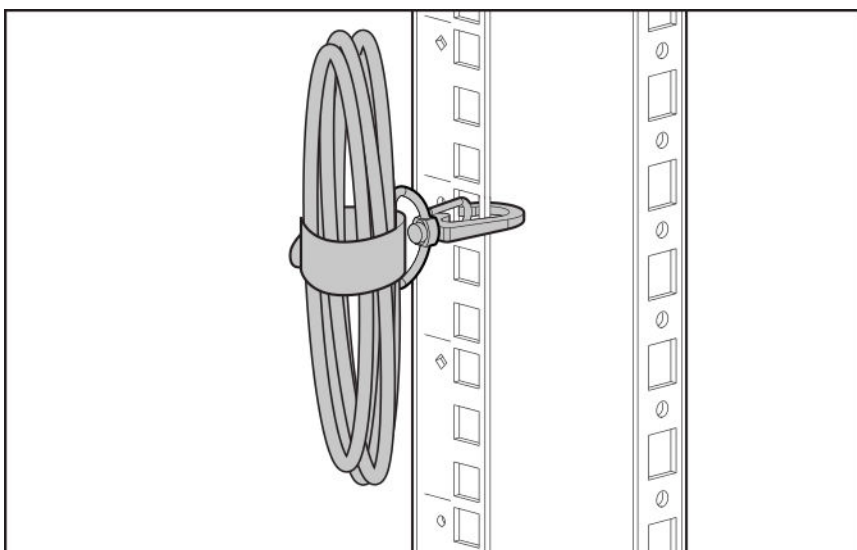
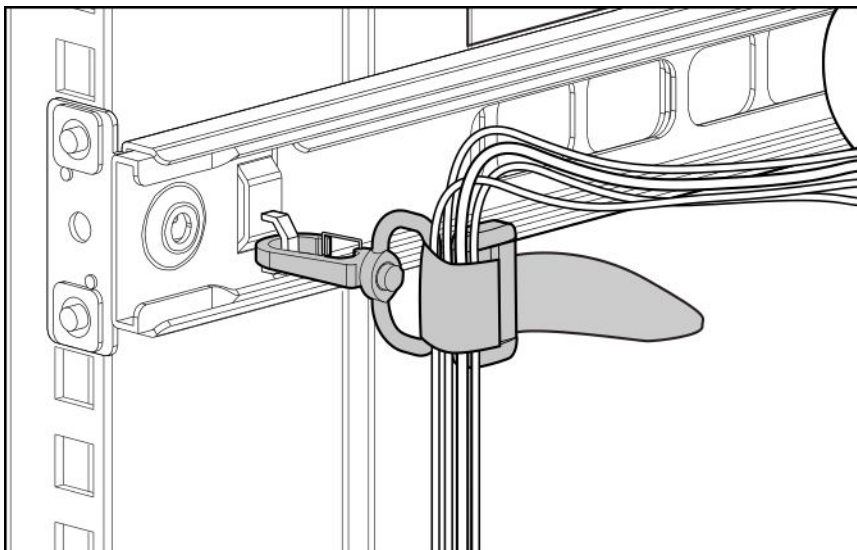


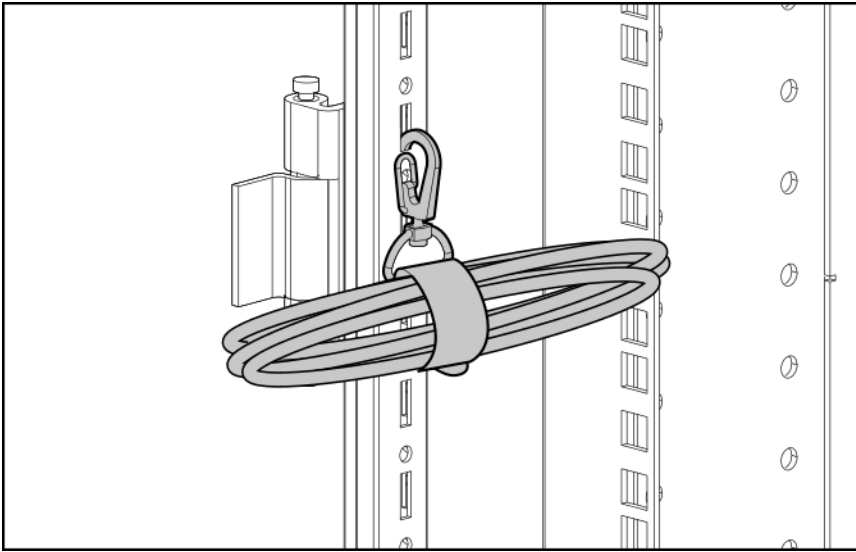
ケーブル固定用ストラップの取り付け

このタスクについて

ラックの次のいずれかの位置にクリップを取り付け、ケーブル固定用ストラップを使用して、ケーブルを通して固定します。







ラックルーフマウントファンキット

キットの概要

HPE ラックルーフマウントファンキットを使用すると、ラック内の通気が改善され、自然対流による冷却機能が向上します。

キットの内容（257413-B21、257414-B21）

番号	数量
ファンアセンブリ	1
電源コード	1
ケーブルファスナー	4

必要な工具

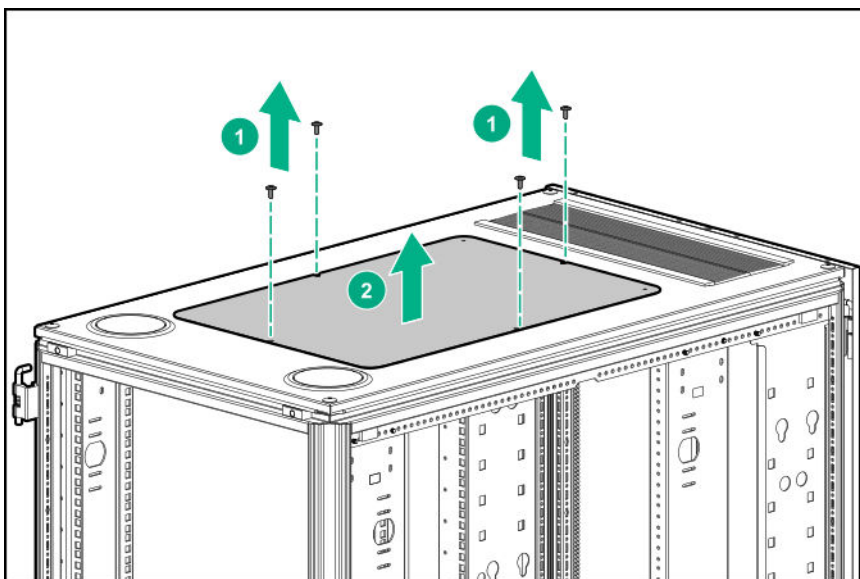
取り付けには、以下の工具が必要です。

T-30 トルクスドライバー

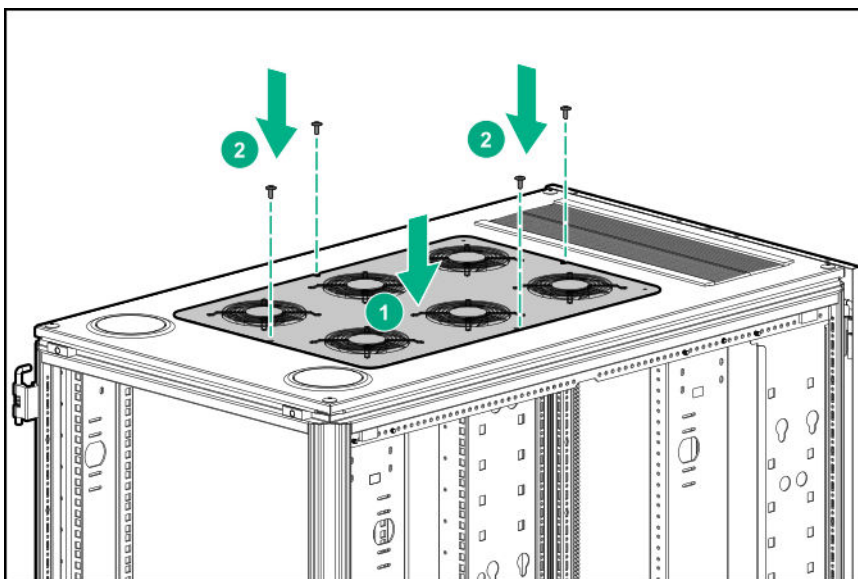
ファンの取り付け

手順

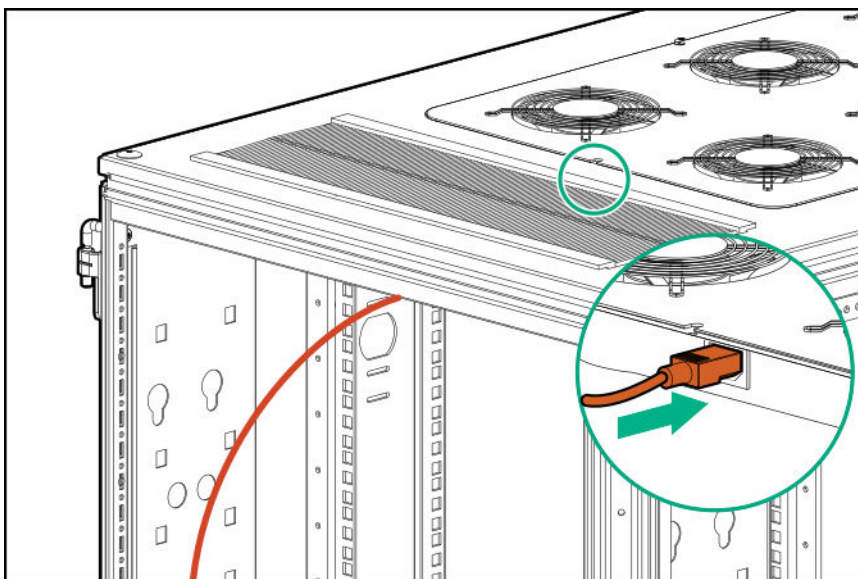
1. トルクスドライバー（T-30）を使用して、ラックのトップカバーを固定している T-30 トルクスネジを外し、ラックのトップカバーを取り外します。ネジは保管しておいてください。



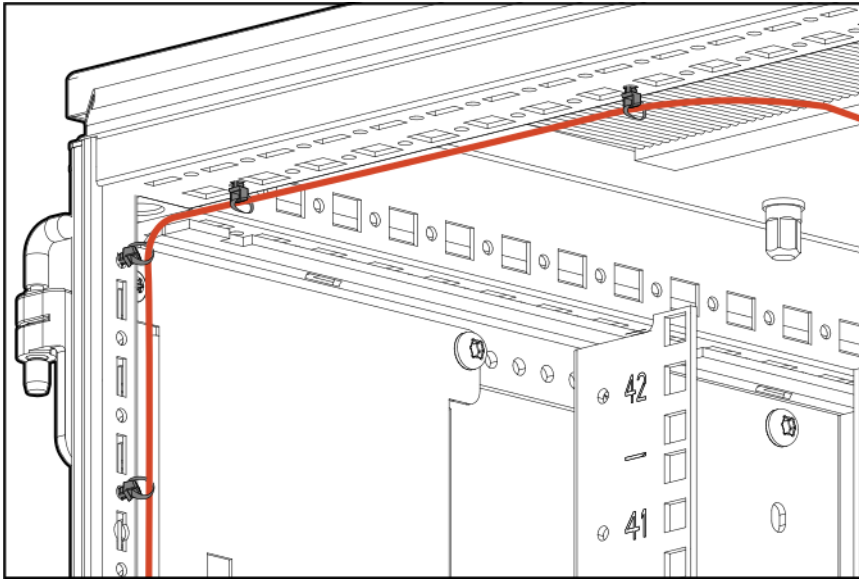
2. ファンアセンブリの向きを合わせます。電源コードがラックの背面側を向くようにしてください。
3. ファンアセンブリをラックの上部にはめ込み、手順 1 で取り外した 4 本の T-30 トルクスネジで固定します。



4. ファンアセンブリに電源コードを接続します。



5. ケーブルファスナーの穴のある方の端を、ラックレールの小さい穴に差し込み、固定されるまで押し込みます。
6. ケーブルファスナーで電源コードを巻きます。ファスナーの先を、ファスナーの固定されている方の端にある穴に通して、引いて締めます。余った部分を切断します。



ブランクパネル（1U Universal Filler Panel）

キットの概要

ブランクパネル（1U Universal Filler Panel）を使用すると、ラックの空きスペースを覆って適切な空気の流れにすることができます。

キットの内容（BW928A、BW929A）

番号	数量
1U フィラーパネル	10
または	100
1U フィラーパネル	

必要な工具

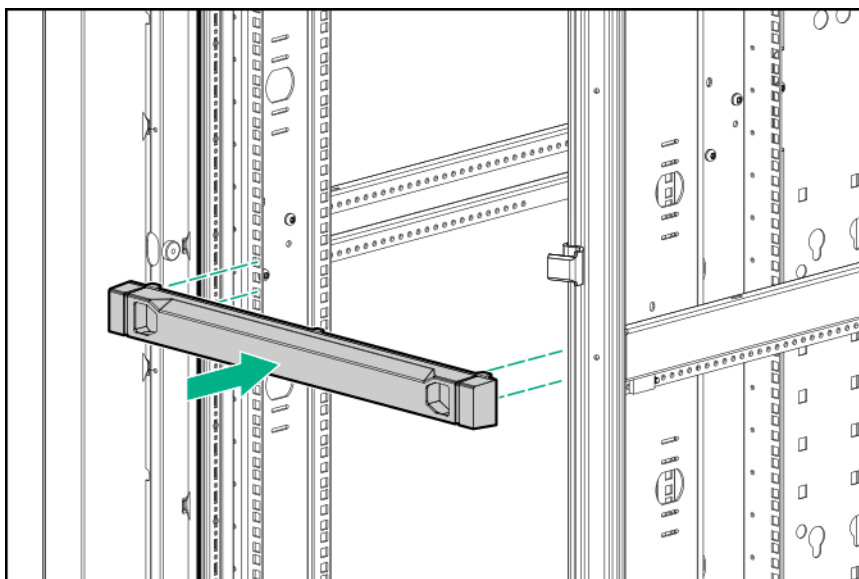
この手順で必要な工具はありません。

フィラーパネルの取り付け

手順

1. フィラーパネルをラックの目的の位置に合わせます。
2. フィラーパネルをカチッとはめます。

△ 注意: 必ずフィラーパネルを使用して、ラック内で空いている残りの前面パネルのUスペースをすべて塞いでください。この調整により、適切な通気が保証されます。フィラーパネルを取り付けずにラックを使用すると、適切に冷却できなくなり、熱による損傷につながる可能性があります。



固定レールキット

キットの概要

このキットには、他社製ラック内にラックマウント型製品をマウントする、2つの奥行き調整可能レール（48.26cm（19 インチ）～78.74cm（31 インチ））が含まれます。ラック内にマウントされるほとんどの他社製ラックマウント型製品にも対応します。

キットの内容（332558-B21）

アイテム	数量
レール、左	1
レール、右	1
レール、背面	2
6M ナット	4
M6 ネジ	10
ワッシャー、M6 割り	4
ワッシャー、M6 フラット	4
ケージナット	4

追加のハードウェアが提供されている場合があります。必要に応じてご使用ください。

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

- プラスドライバー（No.1）
- 10mm 六角ナットドライバー

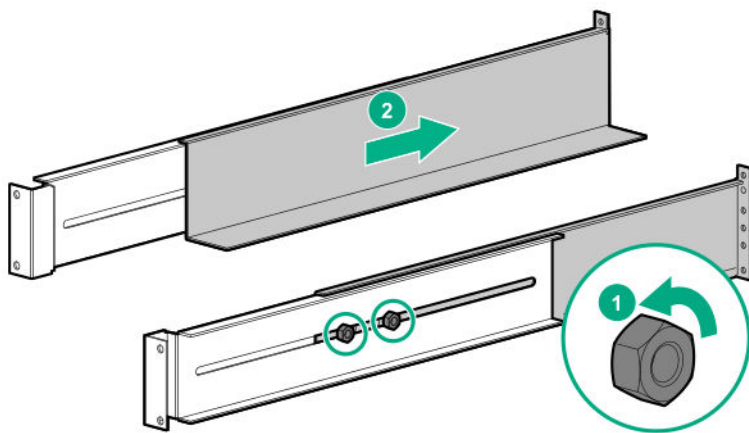
固定レールキットの取り付け

このタスクについて

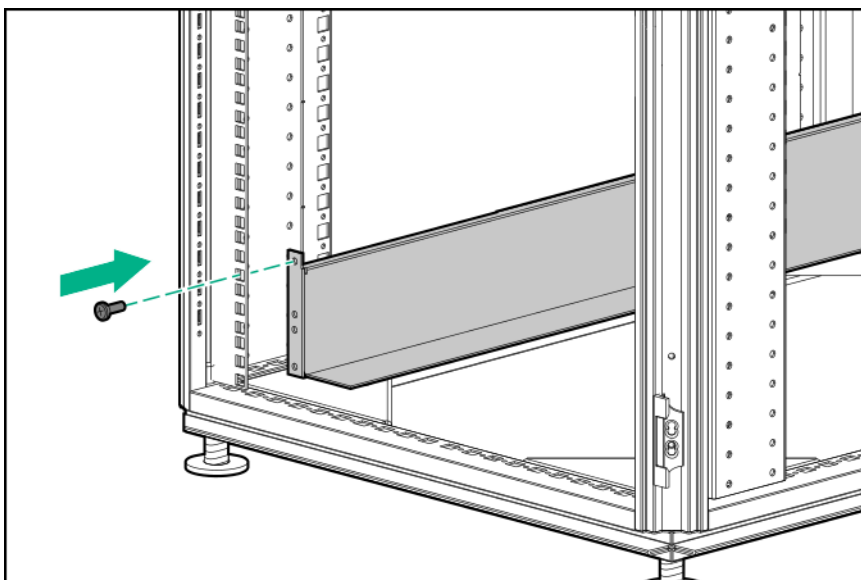
警告：けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

手順

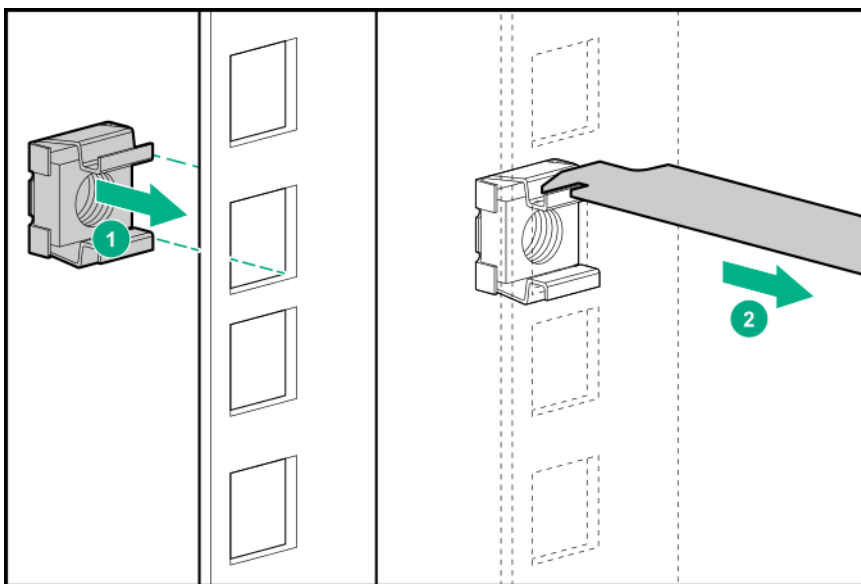
1. 六角ナットを緩め、ブラケットを目的の長さに引き出します。



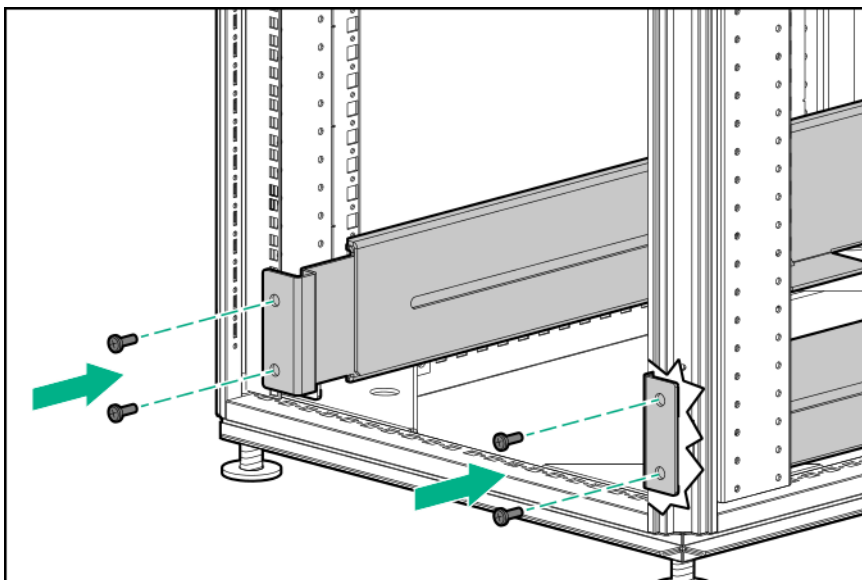
2. ネジをラックを通して、マウンティングレールと各取り付けブラケットの正面側に差し込みます。



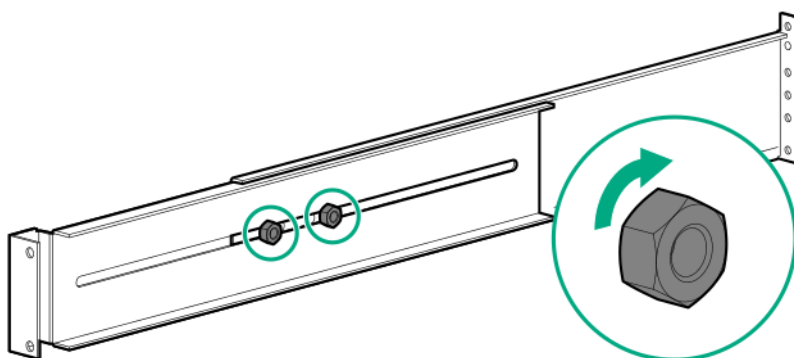
3. ケージナットまたはクリップナットをラックの背面に取り付けます。



4. ネジをマウンティングレールに通して、ケージナットまたはクリップナットに差し込みます。



5. 六角ナットを締めます。



Warning: けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

⚠ 警告: けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

- ラックには適切な転倒防止措置が施されています。この措置には、ラックの製造元や該当する規約によって規定されている、ボルトによる床への固定、転倒防止脚、安定器、またはそれらの組み合わせがあります。
- 水平ジャック(脚)は床まで延びています。
- ラックの全重量が水平ジャック(脚)にかかっています。
- 1つのラックだけを設置する場合は、ラックに固定脚を取り付けてください。
- 複数ラックの取り付けではラックを連結してください。

ラック接地（アース）キット

キットの概要

ラック接地（アース）キットは、ラック外部への電磁放射レベルを低減します。電磁放射は、ラック内にある電子部品の通常の動作によって放射されます。通常、ラックマウント型の装置は、クラス A 放射レベルに適合する必要がありますが、さらに電磁放射レベルを低減するほうが望ましい場合があります。このキットを使用して、導電性の構造を持つすべての部品を導電性ケーブルとつなぎ、ラックにある AC 配電装置の接地用ポイントまたは建物のアースに接続してください。

キットの内容（P9L11A）

番号	数量
15.24 cm（6 インチ）アース用ストラップ	2
36.83 cm（14.5 インチ）アース用ストラップ	3
15.24 cm（6 インチ）アース用ストラップ（一方の端にコネクター付き）	4
36.83 cm（14.5 インチ）アース用ストラップ（一方の端にコネクター付き）	4
M8 ナット	8
セレート付きロックワッシャー	8
M8 x 20 六角ネジ	1
5.5 x 10 セルフタッピングネジ	8
6.2 塗装カッターワッシャー	1
8.4 塗装カッターワッシャー	1
M6 x 10 低頭キャップネジ	1

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

- T-25 トルクスドライバー
- M8 ソケット

ラック接地（アース）キットの取り付け

手順

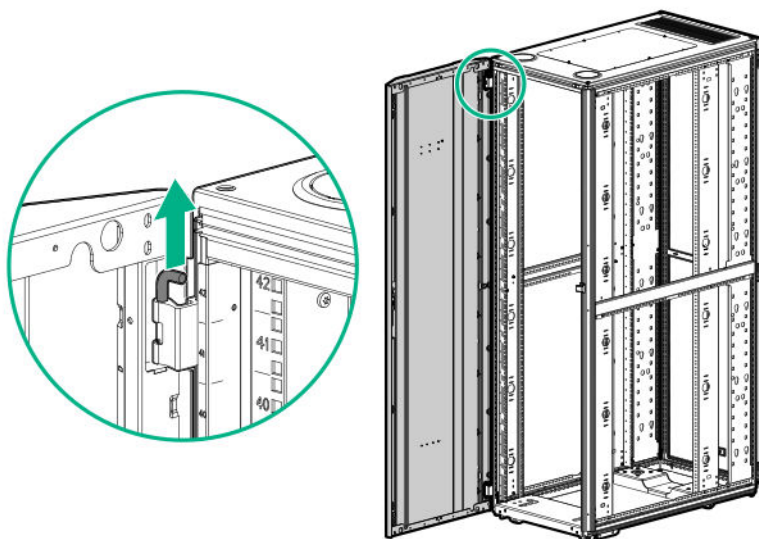
1. 対応するアース用ストラップをシステムシャーシからフロントドアに取り付けます。
2. 対応するアース用ストラップをシステムシャーシレールからリアドアに取り付けます。
3. 対応するアース用ストラップをシステムシャーシレールからラック上部に取り付けます。
4. 対応するアース用ストラップをラックから建物に取り付けます。

アース用ストラップをシステムシャーシからフロントドアに取り付ける

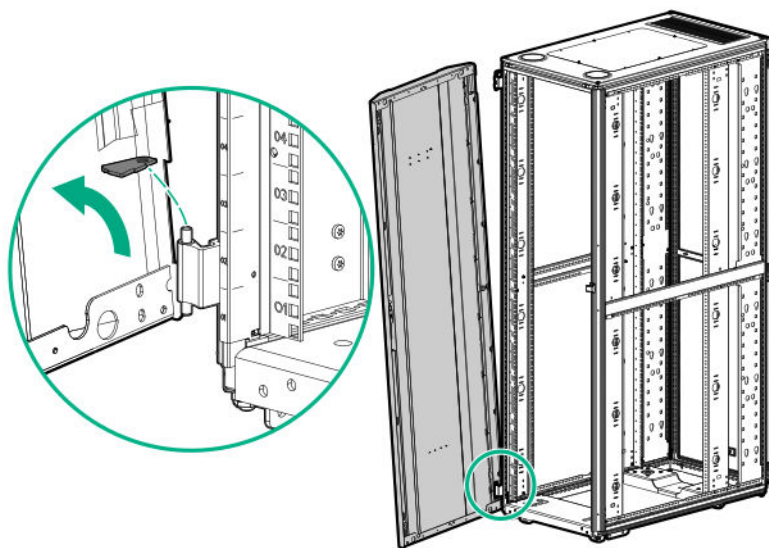
手順

1. ラックのフロントドアを取り外します。

- a. フロントドアのロックを解除して開きます。
- b. 上側のヒンジピンを引き上げ、ドアを傾けてラックから離します。

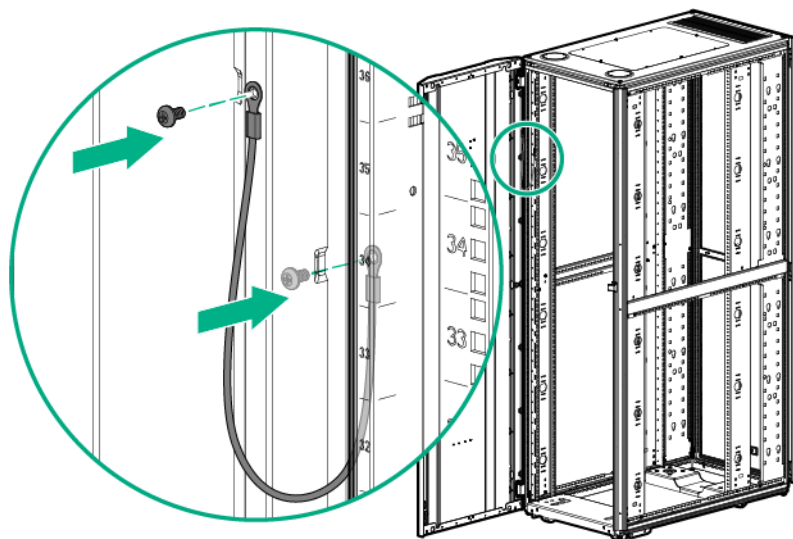


c. ドアを持ち上げ、下側のヒンジから外します。



- 2. M6 T-25 トルクスネジを、フレームの外側に取り付けた 15.24 cm (6 インチ) アース用ストラップの一方の端に通します。
- 3. 上側のフロントドアヒンジの下にある 2 番目の穴にネジを通し、ネジを締めます。

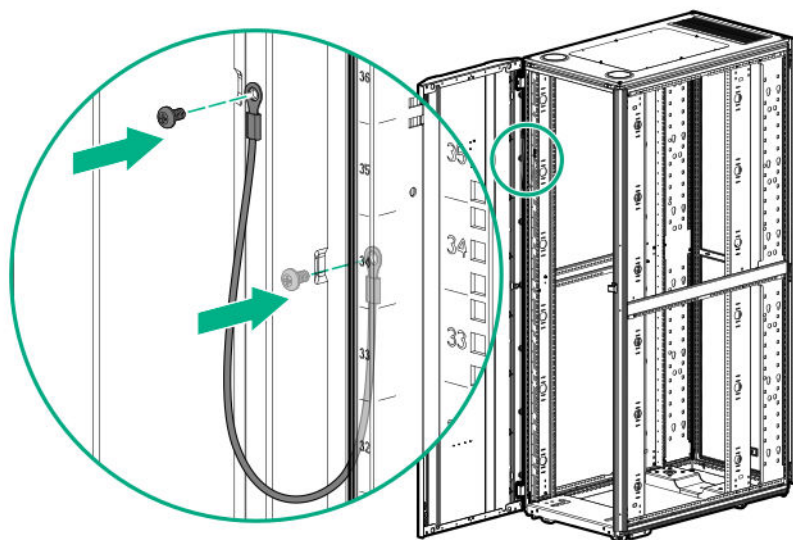
4. ラックのフロントドアを取り付けます。
5. T-25 トルクスネジを同じアース用ストラップのもう一方の端に通した後、ラックのフロントドアの穴に通します。ネジを締めます。



アース用ストラップをフロントドアにアース用ラグを使用して取り付ける

手順

1. T-25 トルクスネジをもう一方のアース用ストラップの端に通して、フロントドアに固定します。
2. M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、フロントドアのアース用ラグの上から取り付けて、ワッシャーを締めます。

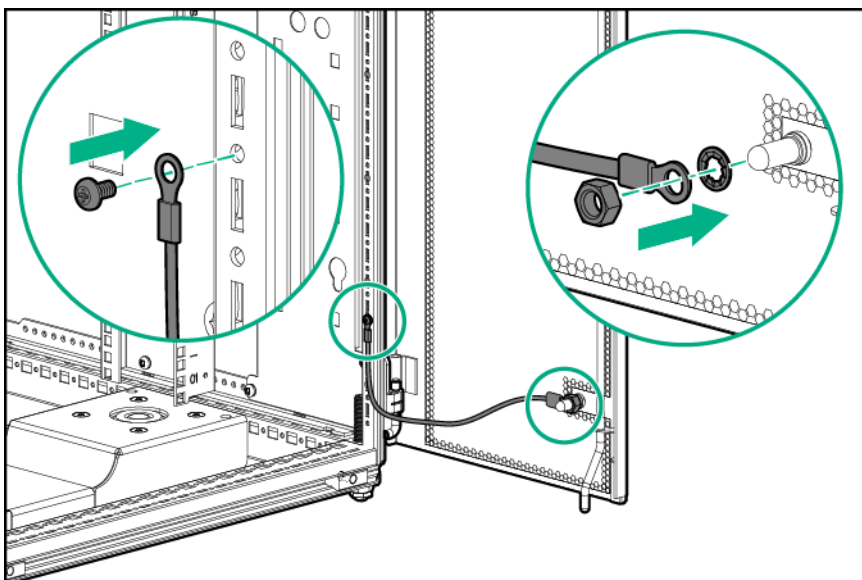


アース用ストラップをシステムシャーシレールからリアドアに取り付ける

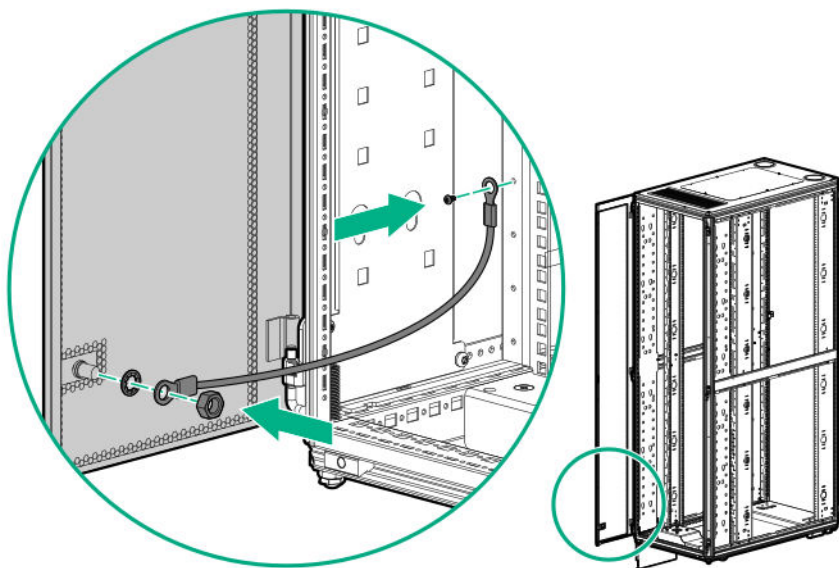
手順

1. T-25 トルクスネジを 36.83 cm (14.5 インチ) アース用ストラップの端に通した後、ラックシャーシのレールにネジを固定します。
2. 同じアース用ストラップのもう一方の端を、右側のリアドアのアース用ラグの上にに取り付けます。
3. M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、右側のリアドアのアース用ラグの上から取り付けて、ワッシャーを締めます。

❗ **重要:** モデル上の溶接スタッドの位置は異なる可能性があります。



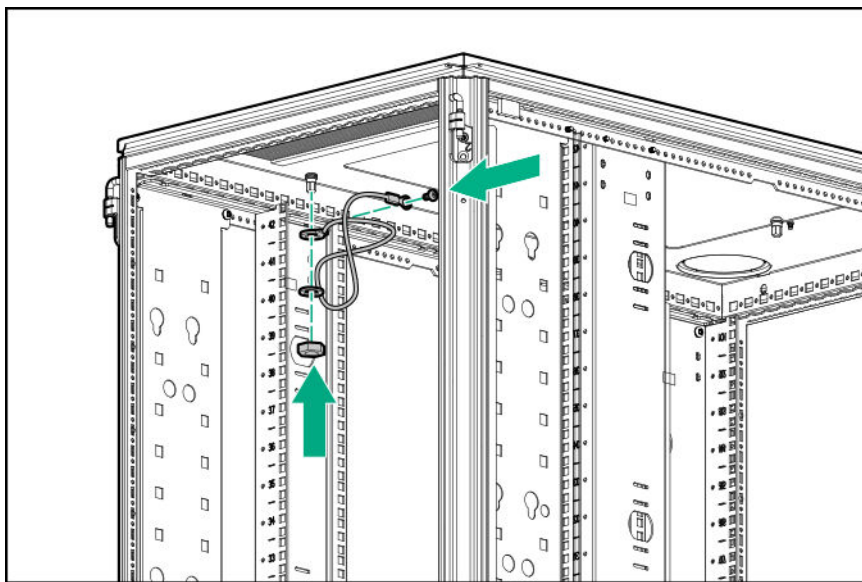
4. 左側リアドアについても同じ手順 1～3 を繰り返します。



アース用ストラップをシステムシャーシレールからラックの一番上に取り付ける

手順

1. T-25 トルクスネジを 15.24 cm (6 インチ) アース用ストラップの一方の端に通した後、ラックシャーシのレールにネジを固定します。
2. 同じアース用ストラップのもう一方の端を、ラック上面のアース用ラグの上にに取り付けます。
3. 36.83 cm (14.5 インチ) アース用ストラップの一方の端を、ファンアクセスパネルキットのアース用ラグの上にに取り付けます。
4. アース用ストラップのもう一方の端を、ラック上面のアース用ラグの上にに取り付けます。
5. M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、ラック上面のアース用ラグの上から取り付けて、ワッシャーを締めます。

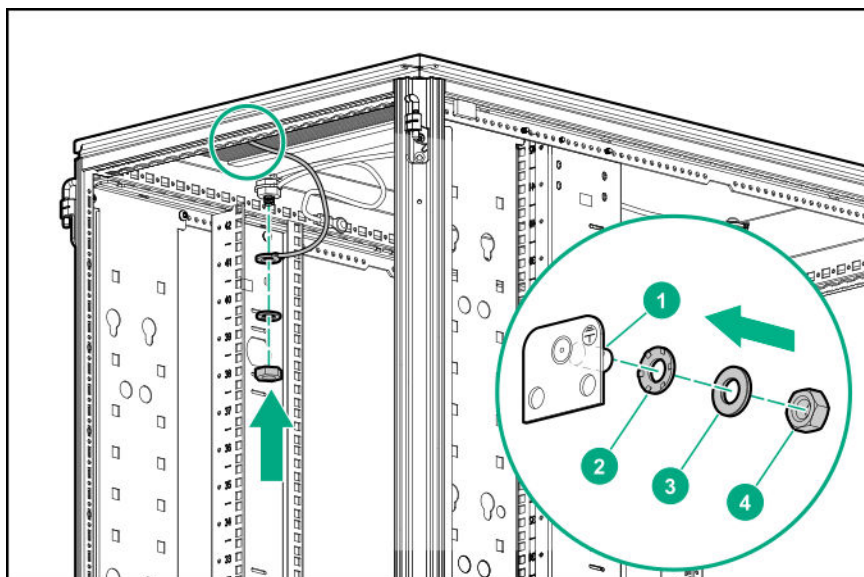


アース用ストラップをラックから建物に取り付ける

このタスクについて

次の図に、この手順で使う部品を示します。詳しくは、利用する建物の管理者にお問い合わせください。





参照	番号
1	ラック接地（アース）キット
2	M8 ベルビル歯付きワッシャー
3	M8 フラットワッシャー
4	M8 六角ナット

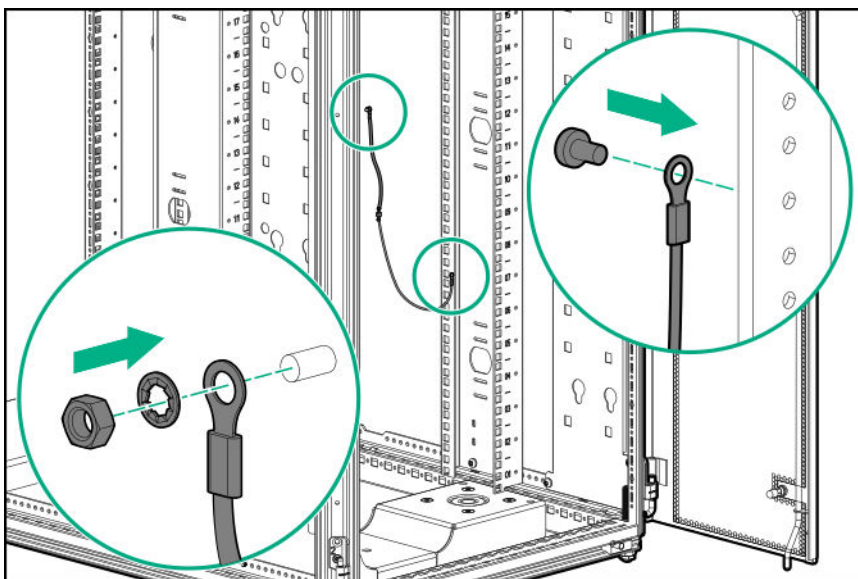
ラックアース用ラグは、ラックの上部または下部の任意の位置に移動できます。

サイドパネルへのラック接地（アース）キットの取り付け

手順

- 36.83 cm（14.5 インチ）アース用ストラップと 15.24 cm（6 インチ）アース用ストラップをコネクターで接続します。
- T-25 トルクスネジを 36.83 cm（14.5 インチ）アース用ストラップの端に通した後、中央のラックシャーシのレールにネジを固定します。
- 15.24 cm（6 インチ）アース用ストラップの一方の端を、下側にあるサイドパネルのアース用ラグの上に取り付けます。
- M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、下側のサイドパネルのアース用ラグの上から取り付けて、ワッシャーを締めます。
- 他の下側のサイドパネルについても同じ手順 1～4 を繰り返します。

❗ **重要:** モデル上の溶接スタッドの位置は異なる可能性があります。



上部サイドパネルへのラック接地（アース）キットの取り付け

手順

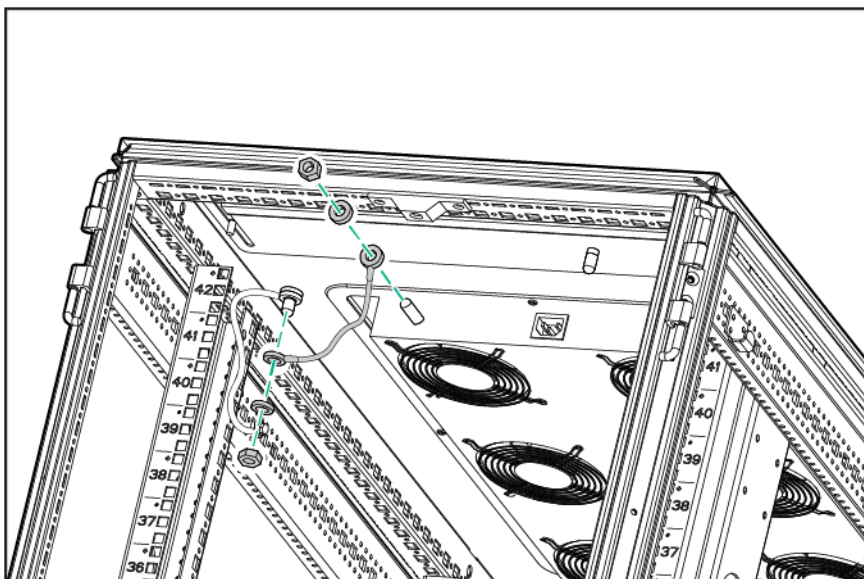
1. 36.83 cm (14.5 インチ) アース用ストラップと 15.24 cm (6 インチ) アース用ストラップをコネクタで接続します。
2. T-25 トルクスネジを 36.83 cm (14.5 インチ) アース用ストラップの端に通した後、中央のラックシャーシのレールにネジを固定します。
3. 15.24 cm (6 インチ) アース用ストラップの一方の端を、上側のサイドパネルのアース用ラグの上に取り付けます。
4. M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、上側のサイドパネルのアース用ラグの上から取り付けて、ワッシャーを締めます。
5. 他の上側のサイドパネルについても同じ手順 1~4 を繰り返します。

ファンキットへのラック接地（アース）キットの取り付け

手順

1. 15.24 cm (6 インチ) アース用ストラップの一方の端を、ラック上面のアース用ラグの上に取り付けます。
2. M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、ラック上面のアース用ラグの上から取り付けます。ワッシャーを締めます。
3. 同じアース用ストラップのもう一方の端を、ハイエアフローパネルのアース用ラグの上に取り付けます。
4. M8 セレート付きロックワッシャーと M8 六角ナットを、ハイエアフローパネルのアース用ラグの上から取り付けます。ワッシャーを締めます。





ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）キット（Hook-and-loop Cabling Strap Clip kit）

キットの概要

ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）キット（Hook-and-loop Cabling Strap Clip kit）に含まれるケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）をラックに取り付けて、ケーブルを整理してください。

キットの内容（379820-B21）

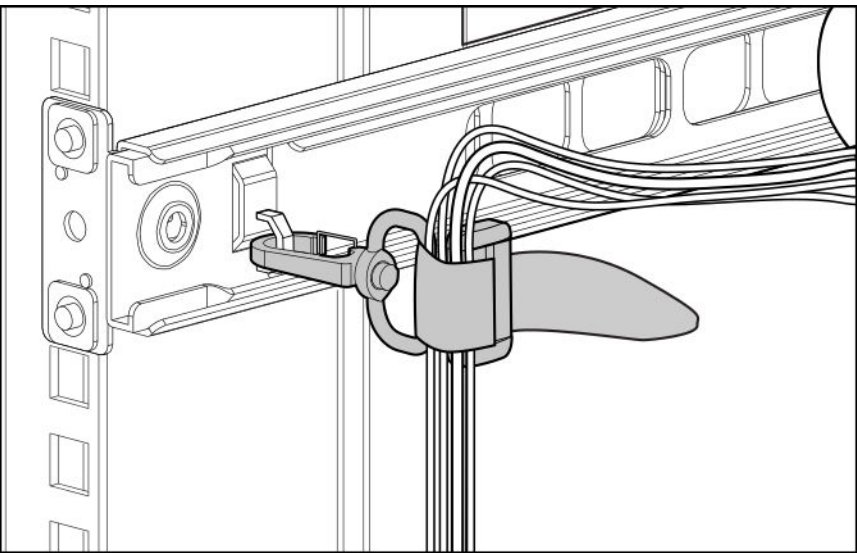
番号	数量
12.7 cm（5 インチ）ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）	20
20.3 cm（8 インチ）ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）	20
30.5 cm（12 インチ）ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）	10

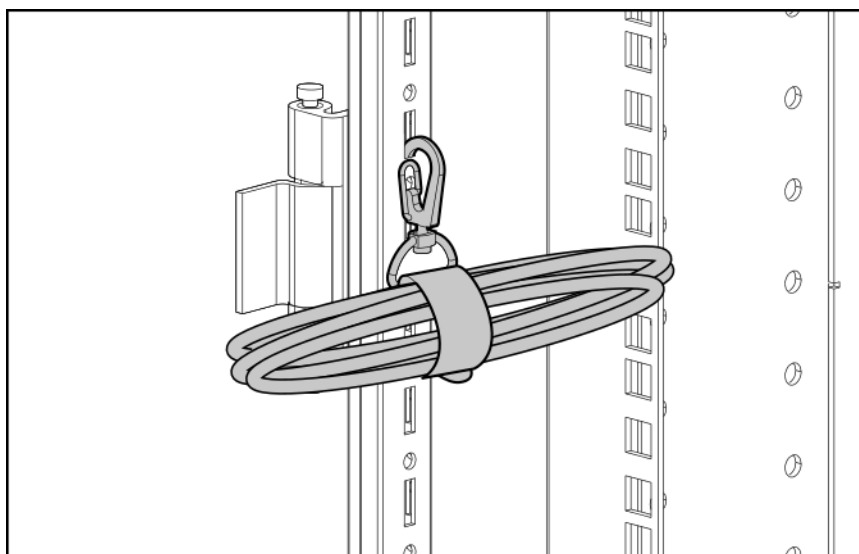
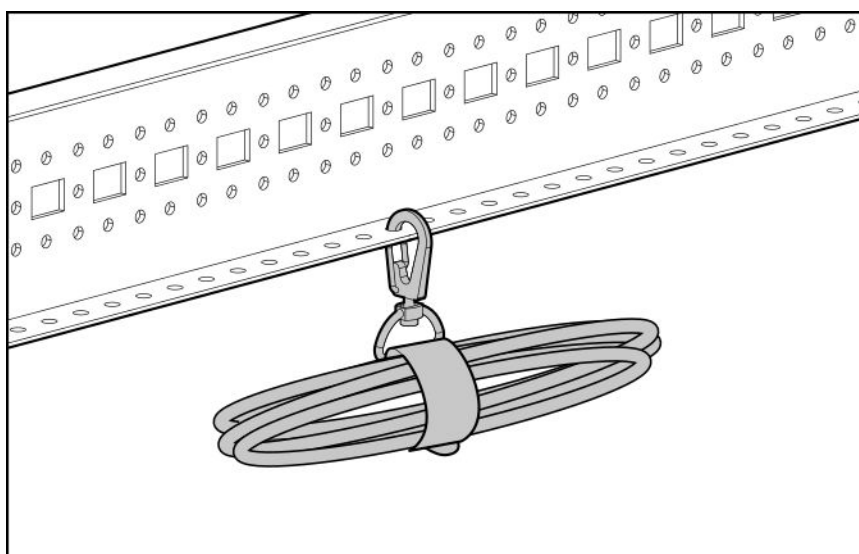
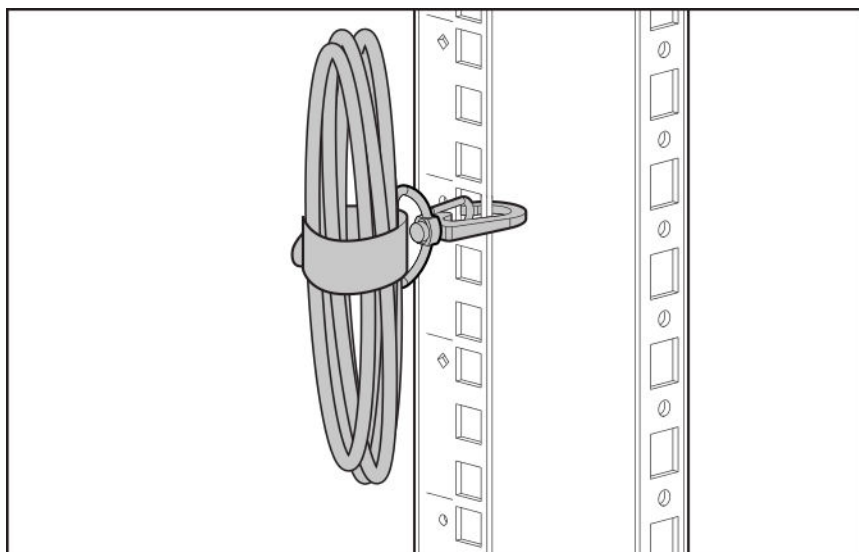
必要な工具

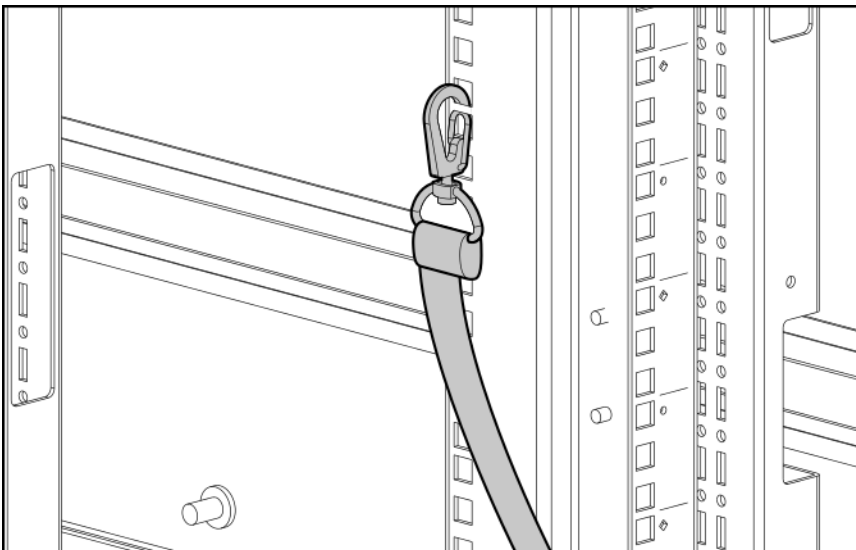
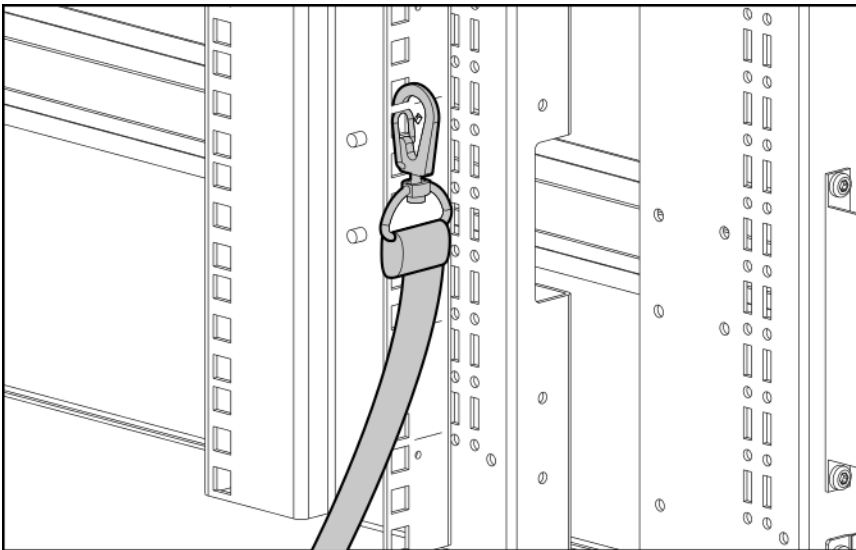
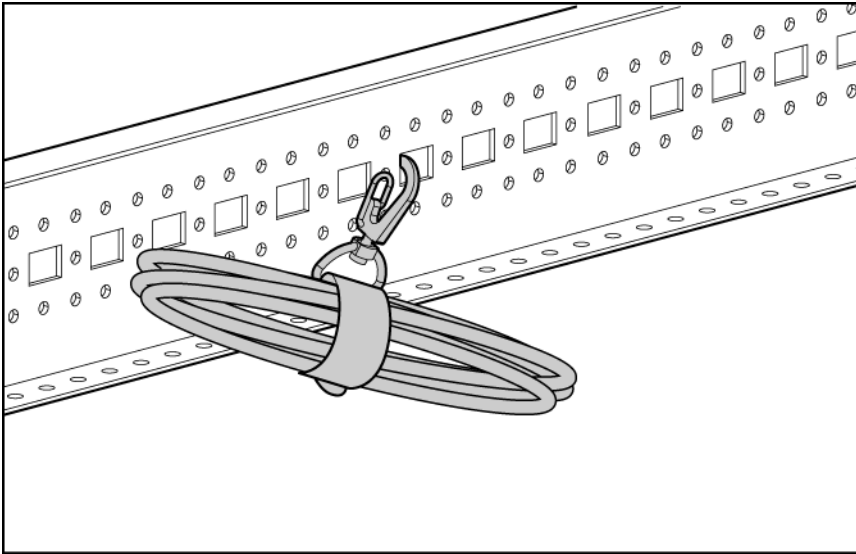
この手順で必要な工具はありません。

ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）の取り付け

ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）を使用して、ケーブルを配線して固定します。







1/4 回転ケーブル固定用ストラップキット（ケーブルマネジメントタイキット）

キットの概要

1/4 回転ケーブル固定用ストラップキットに含まれるケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）をラックに取り付けて、ラックのケーブルを整理してください。ケーブル固定用ストラップは、背面のケーブルマネジメントブラケットに取り付けます。

キットの内容（BW963A、BW964A）

番号	数量
1/4 回転ケーブル固定ストラップ（ケーブルマネジメントタイキット）10PK	10
1/4 回転ケーブル固定ストラップ（ケーブルマネジメントタイキット）100PK	100

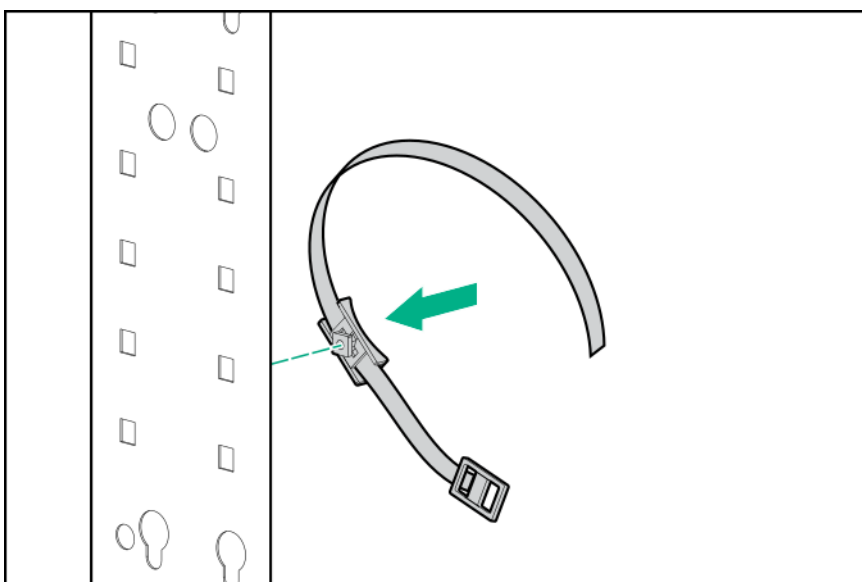
必要な工具

この手順で必要な工具はありません。

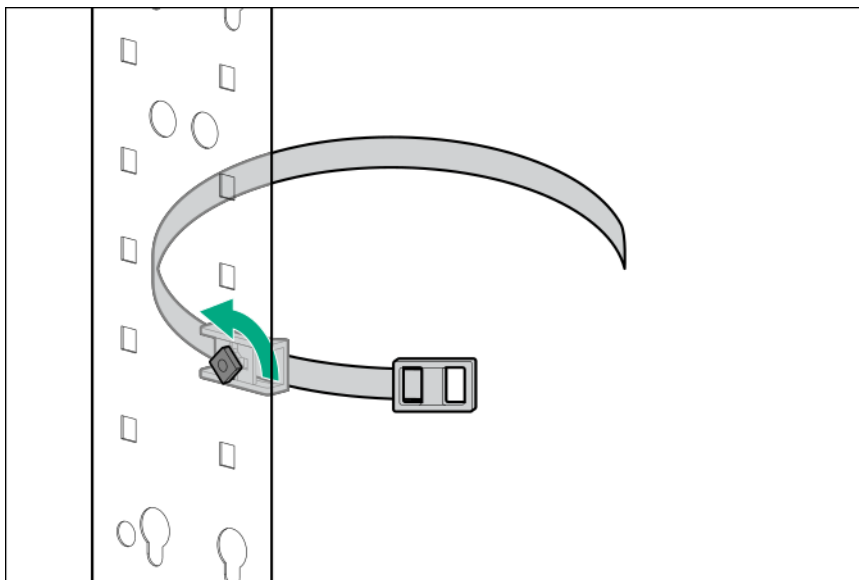
1/4 回転ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）の取り付け

手順

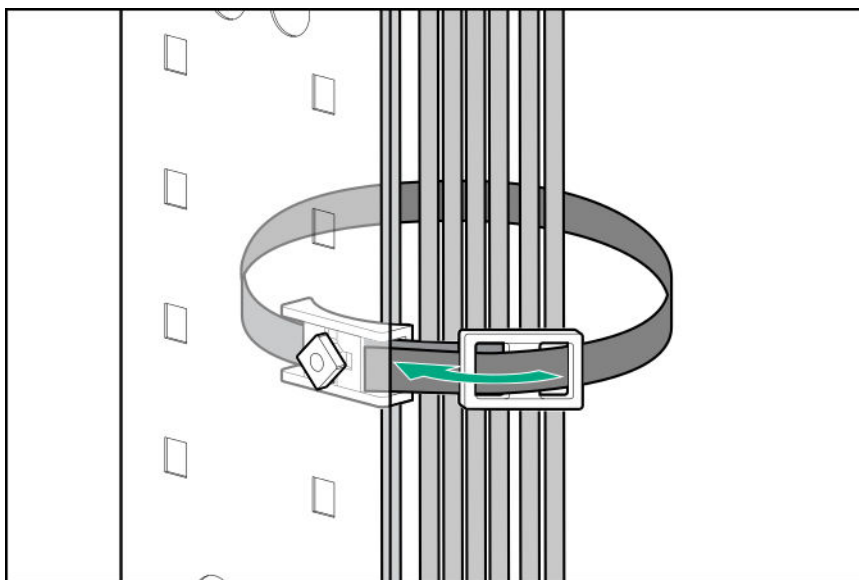
1. ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）を使用して、ケーブルを配線して固定します。
2. ケーブルマネジメント（クリップ付きストラップ）をわずかに回転させて、ラック上の角穴に四角ナットを合わせます。



3. ラック上の角穴に四角ナットを差し込み、45 度回転させてはめ込みます。



4. 必要に応じてラックケーブルをまとめます。



LED ライトキット

キットの概要

LED ライトキットを使用すると、ラックに LED ライトを追加できます。

キットの内容 (BW939A)

アイテム	数量
電源アダプター	1
LED ライトバー	1
電源コード (2 本)	2
LED ライトスイッチ	1
固定テープ、1.97" x 3.94"	2
ネジ、5.5x10、セルフタッピング	4
ワッシャー、M6 プレーン	2
取り付け用プレート	2
ネジ、PT4x8、Z/P、セルフタッピング	1

このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

必要な工具 (LED ライトキット)

取り付けには、以下の工具が必要です。

T-25 トルクスドライバー

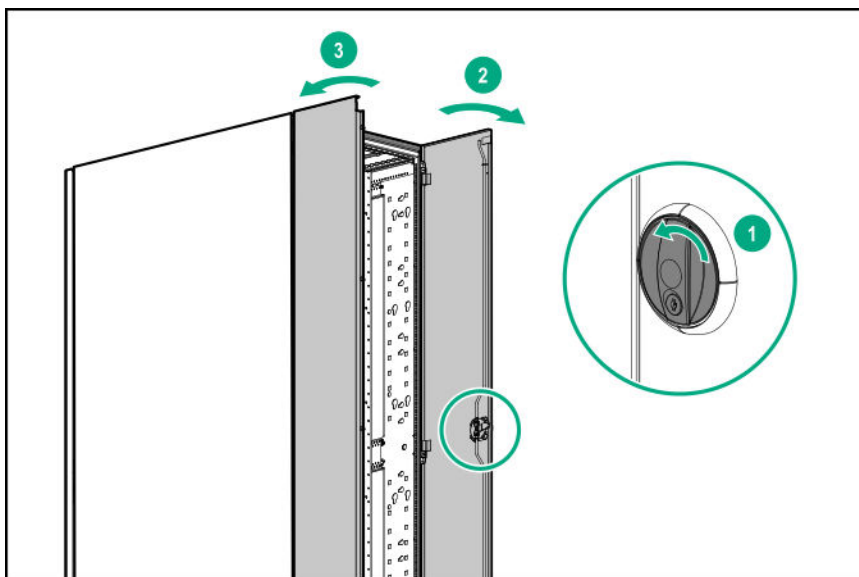
LED ライトキットの取り付け

このタスクについて

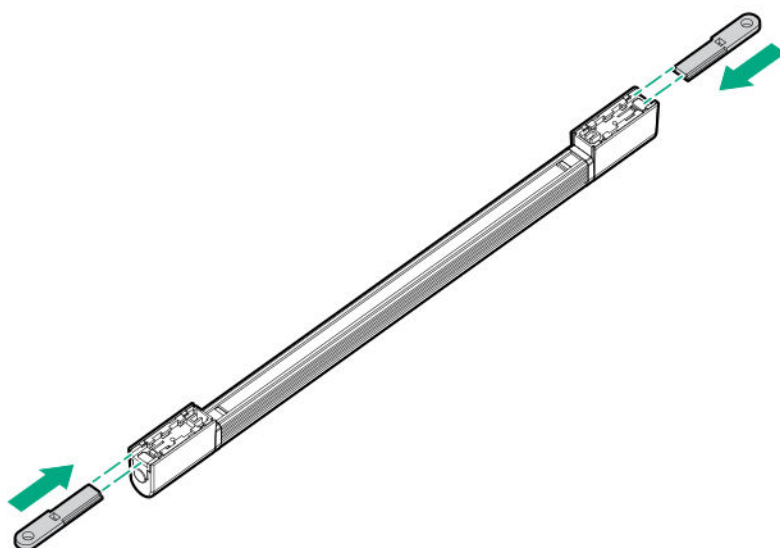
LED ライトキットは左右のどちらの手でも、さまざまなラック構成にあわせて調整できます。

手順

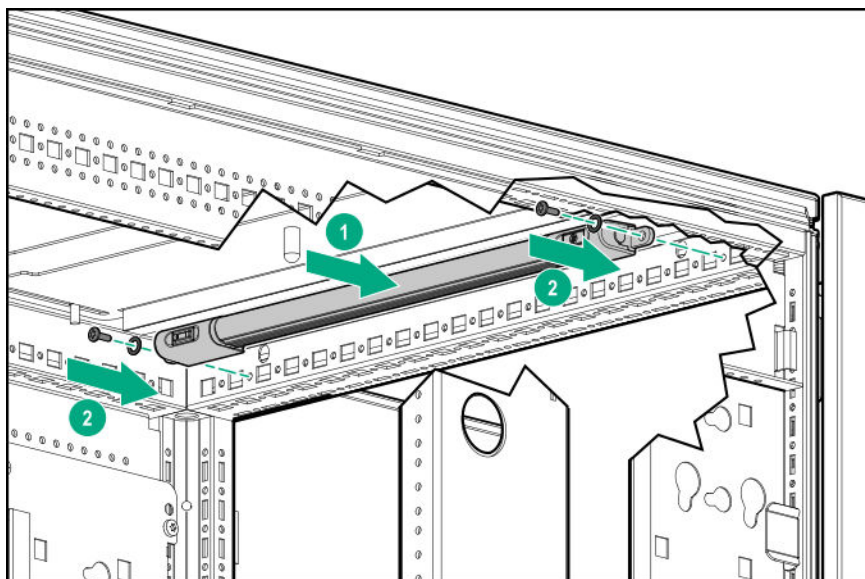
1. ラックの背面ドアを開きます。



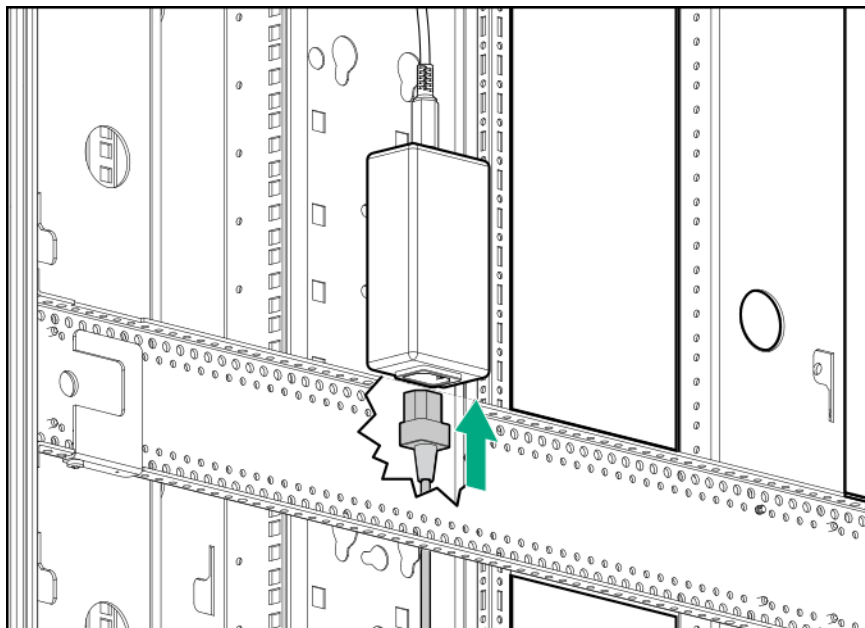
2. 取り付け用プレートをスライドさせて、LED ライトの両側の背面に取り付けます。



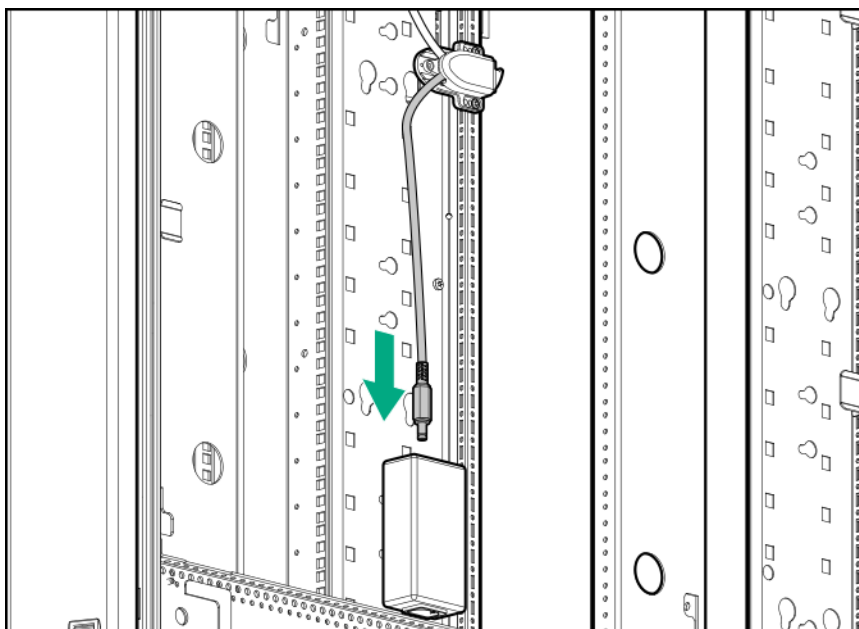
3. 取り付け用プレートの正面の穴に、1本のネジと1つのワッシャーを取り付けます。LED ライトをラックの背面上に取り付けます。



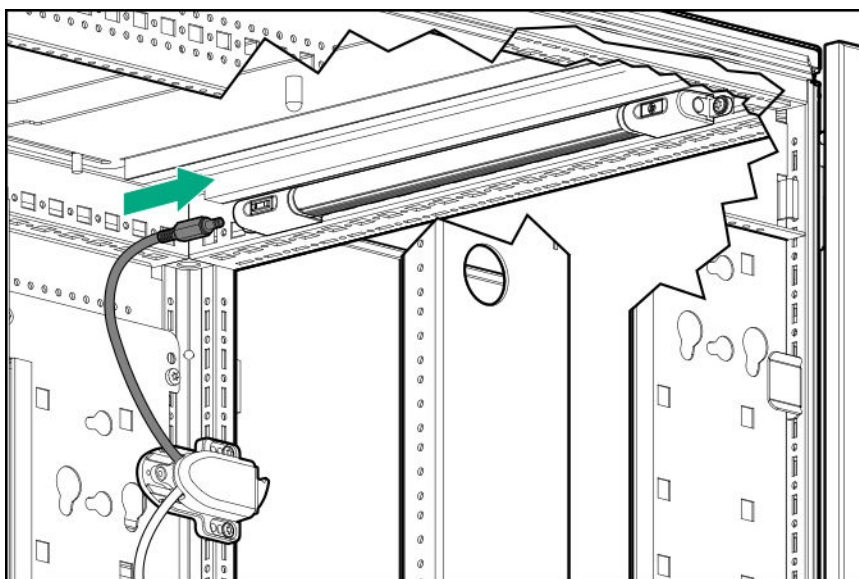
4. 電源コードを電源アダプターに接続します。



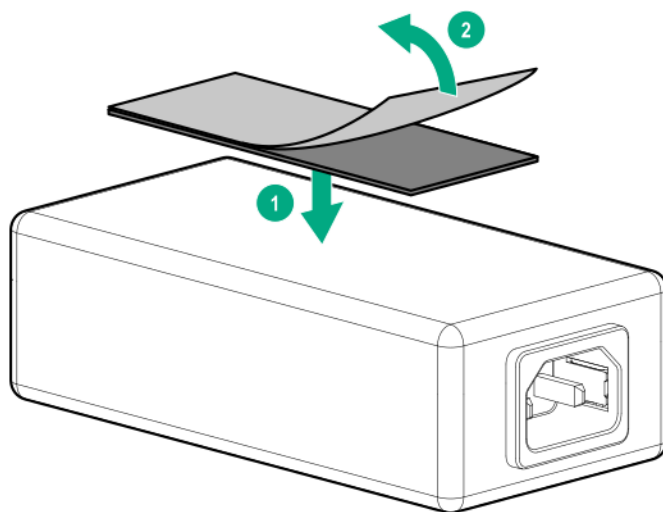
5. LED ライトスイッチコネクタの短い側を電源アダプターに接続します。



6. LED ライトスイッチコネクターの長い側を LED ライトに接続します。

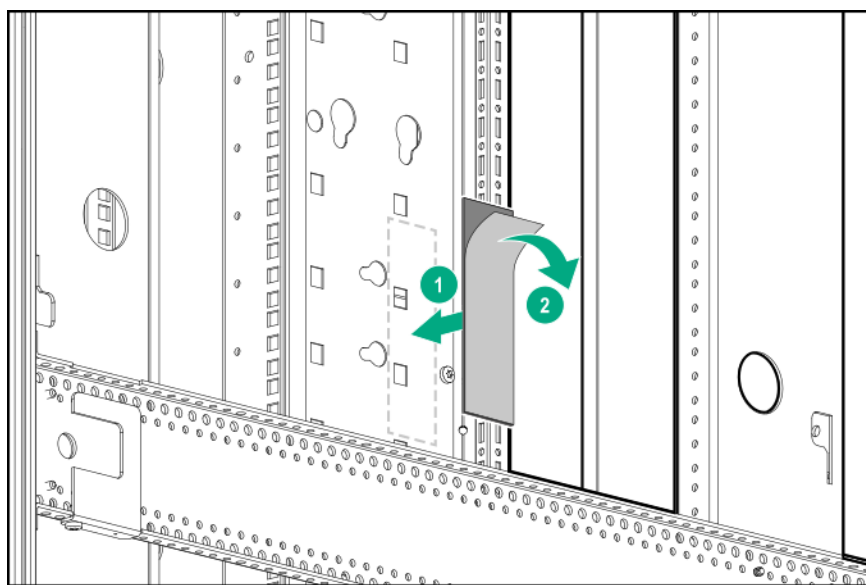


7. 固定部品からプラスチックの裏紙をはがして、その接着面を電源アダプターに貼り付けます。

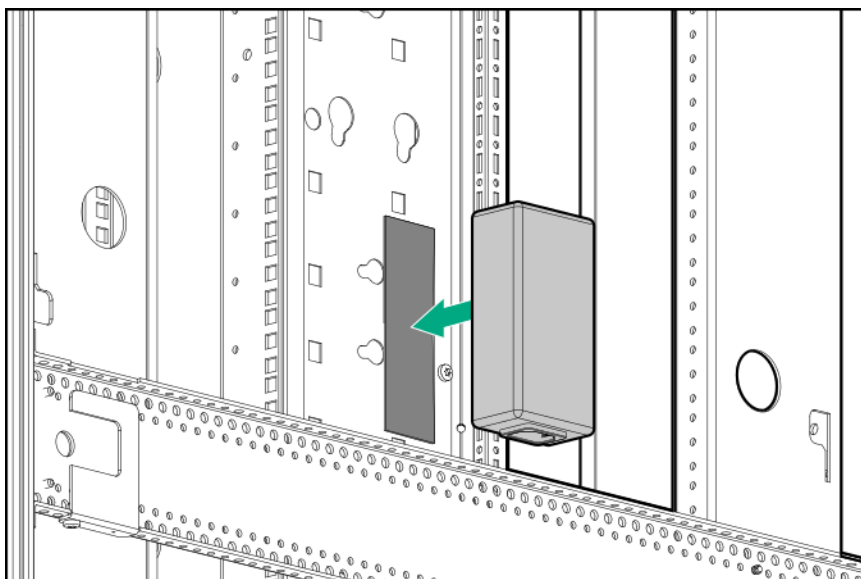


8. 2つ目の固定部品からプラスチックの裏紙をはがして、ラック内部のケーブルブラケットに貼り付けます。

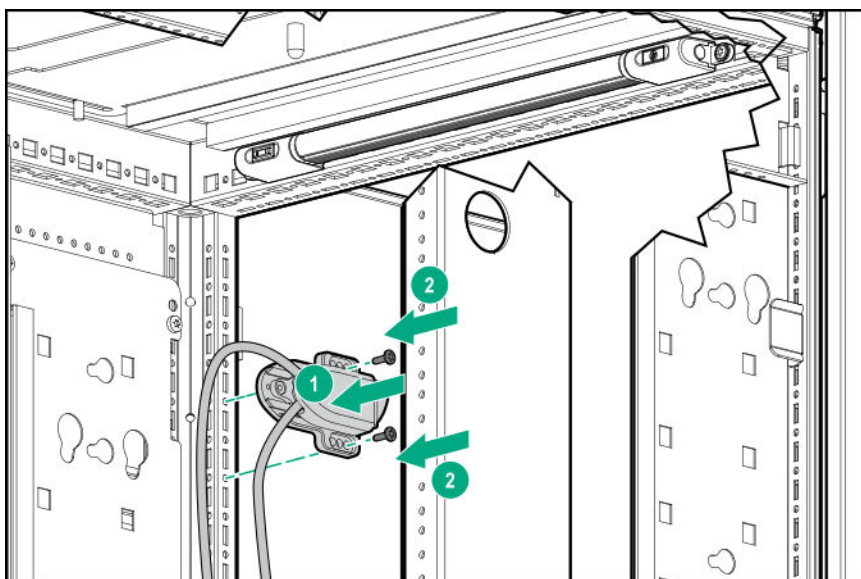
電源アダプターは、ケーブルブラケットに沿って空いている任意の場所に取り付けることができます。



9. 2つの固定部品を互いに取り付けます。



10. 付属のネジを使用してラックにスイッチを取り付けます。
 ライトスイッチは、垂直フレーム部材に沿って空いている任意の場所に取り付けることができます。



11. 適切な電源コードを使用して、ユニットを電源に差し込みます。
 12. LED ライトが「オン」の位置にあることを確認します。ラックドアが開かれると、スイッチは自動的に LED ライトの電源をオンにします。ラックドアが閉じられると、スイッチは LED ライトの電源をオフにします。

ロックドロアーキット

キットの概要

このロックドロアーは、ラックで頻繁に使用され、安全に保管する必要がある操作手順書、ツール、またはその他のアイテムを保管することができます。このキットには、スライドレールと鍵によるロックが含まれます。

キットの内容 (361591-B21)

アイテム	数量
レールとキー付きの 2U ドロアー	1
プラスネジ	4
ケージナット	4

追加のハードウェアが提供されている場合があります。必要に応じてご使用ください。

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

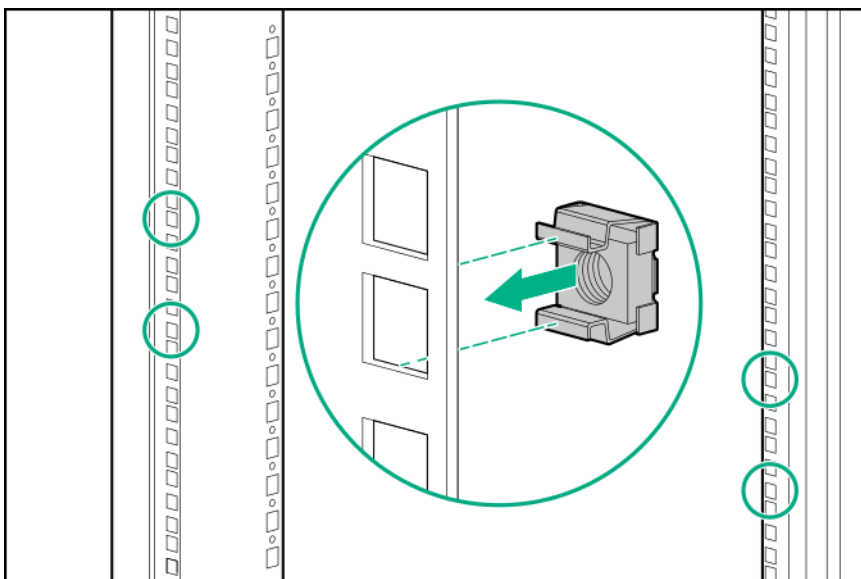
- プラスドライバー (No.1)
- ケージナット取り付け工具

ロックドロアーの取り付け

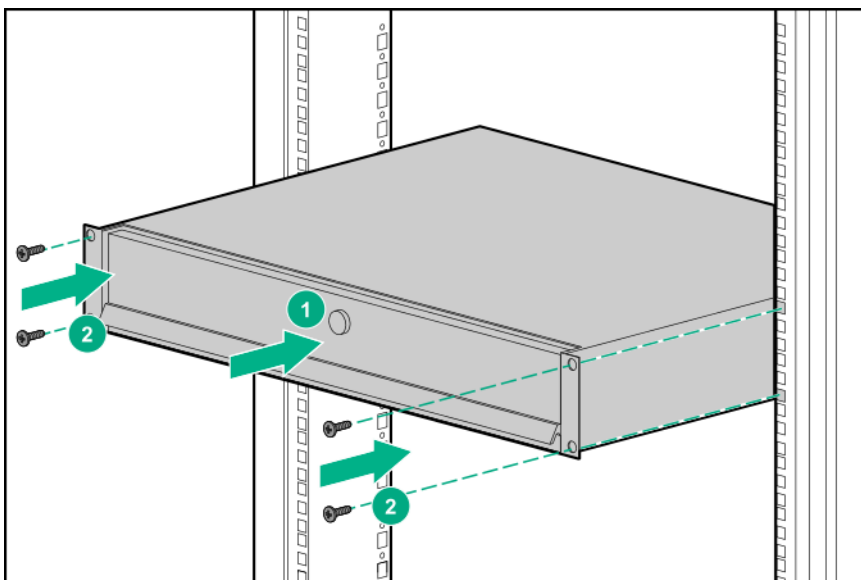
手順

1. 付属のテンプレートを使用して、2U ドロアーキットを取り付ける場所をマークします。
2. ケージナット挿入ツールを使用して、マークされた穴にケージナットを取り付けます。





3. 2U ドロアーキットをケージナットに合わせます。
4. ドロアーの各ブラケット穴にネジを1本ずつ差し込み、各ケージナットに差し込んで締めます。



5. (オプション) 付属のキーを使用して2U ドロアーキットをロックします。

サーバーシェルフキット

キットの概要

サーバーシェルフキットを使用すると、ラックマウント型システムに適したシェルフを取り付けることができます。このキットは、すべてのラックで使用できます。

キットの内容（253449-B21）

アイテム	数量
サーバーシェルフ	1
ケージナット	2
プラスネジ	2
クイックリリース固定用ストラップ	2

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

- プラスドライバー（No.1）
- ケージナット取り付け工具

サーバーシェルフの取り付け

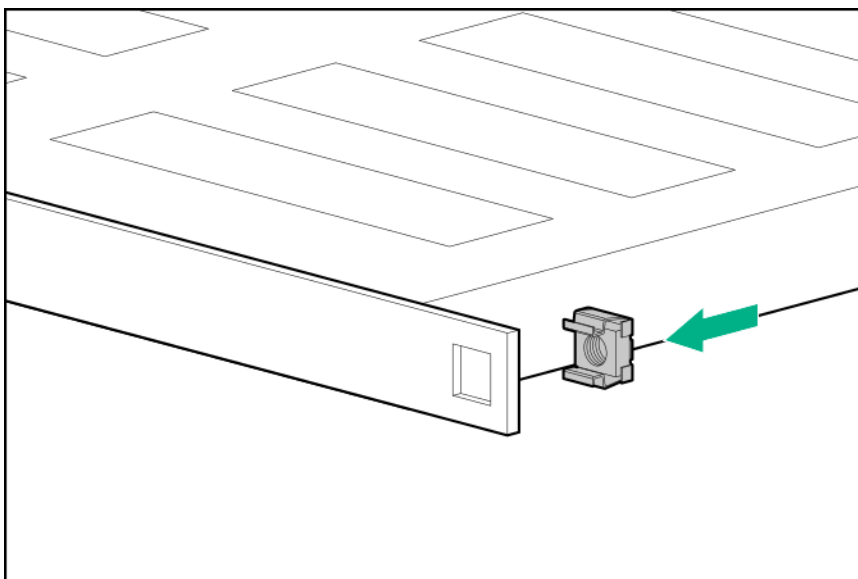
このタスクについて

サーバーシェルフを取り付けるときは、必ず重い機器がラックの下側に位置するように取り付けてください。最も重いコンポーネントから順にラックの一番下から取り付けてください。

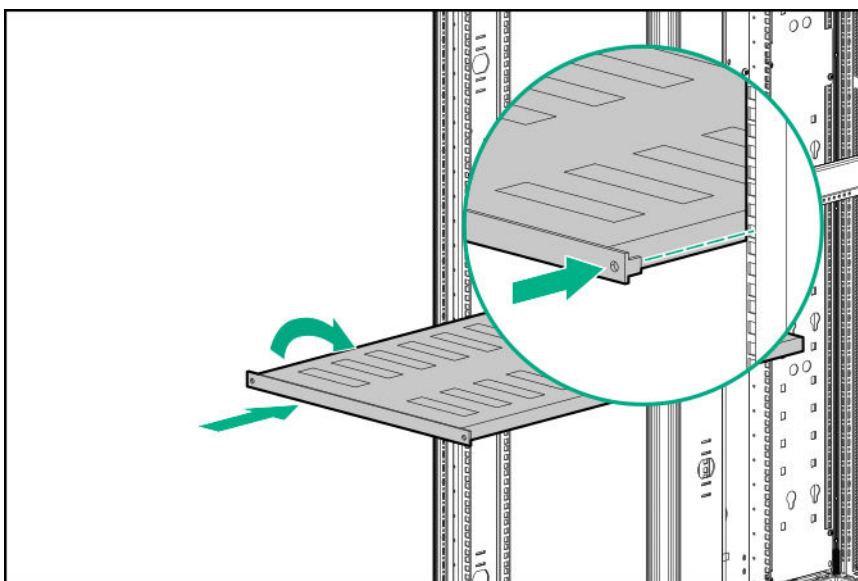
手順

1. ケージナットをシェルフ正面の正方形の抜き打ち穴に合わせます。

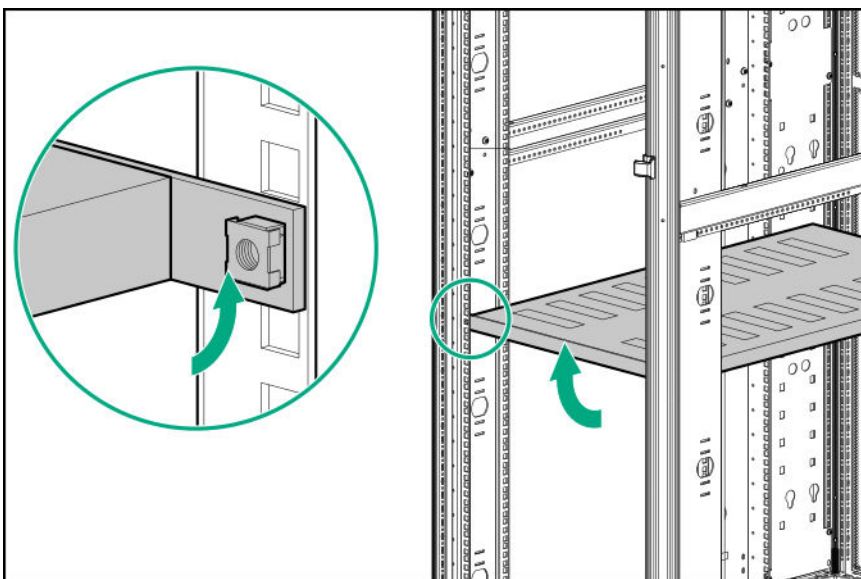




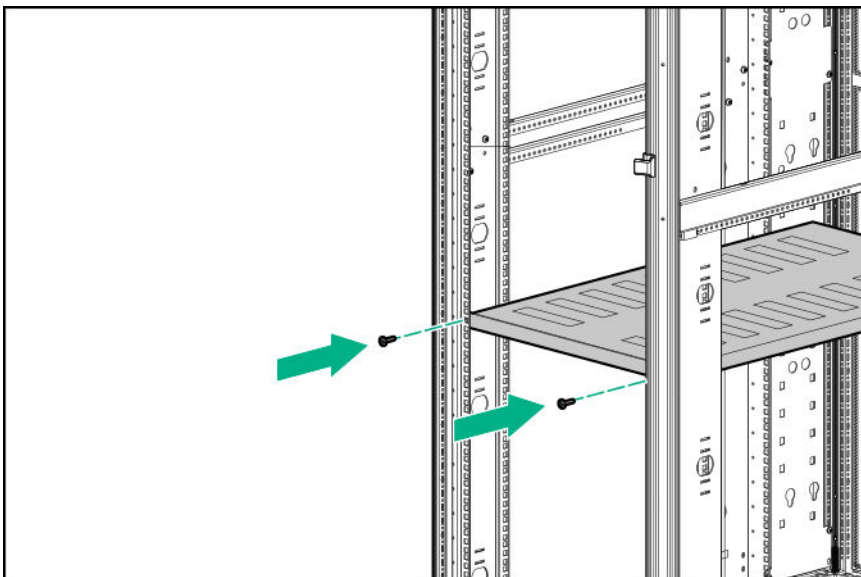
2. ケージナット取り付け工具を使用して、各ケージナットをシェルフに取り付けます。
 - a. ケージナットの下側のリップをレールの正方形の打ち抜き穴に引っ掛けます。
 - b. 取り付け工具の先端を打ち抜き穴に差し込んで、ケージナットの上側のリップを引っ掛けます。
 - c. カチッという音がして上側のリップが正方形の抜き打ち穴に固定されるまでケージナットを手前に引きます。
3. シェルフをしっかりと持ってラックに差し込みます。シェルフについているリア歯がラック背面に触れないようにシェルフを少し傾けます。
4. シェルフをまっすぐにし、ラック背面にある取り付け穴にリア歯を挿入します。



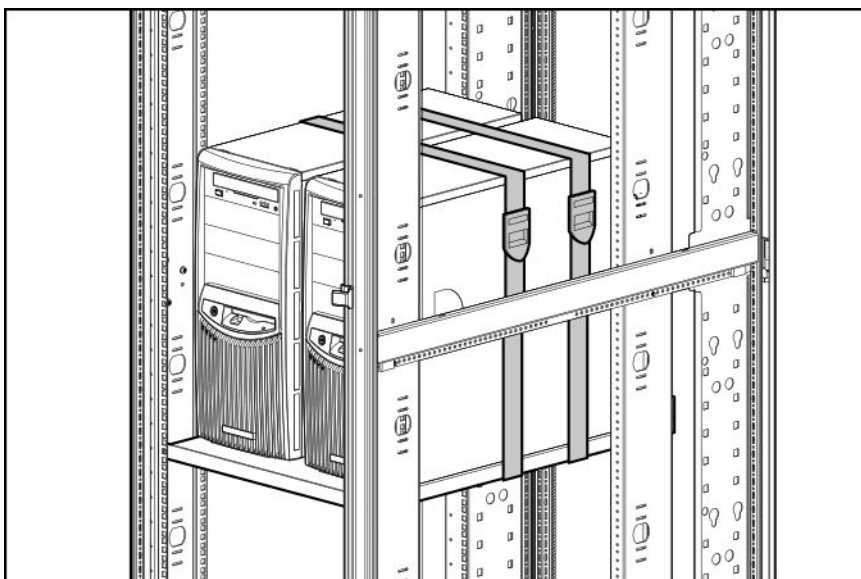
5. 各ケージナットアセンブリを、ラック正面の内側の取り付け穴に合わせます。



6. プラスドライバーを使用して、2本の M6 ネジでシェルフをラックに固定します。



7. クイックリリース固定用ストラップを使って、シェルフにサーバーを固定します。



ラックスライドシェルフキット（100 Kilo Sliding Shelf kit）

キットの概要

HPE ラックスライドシェルフキット（100 Kilo Sliding Shelf kit）を使用すると、ご使用のラックマウント型システムにスライドシェルフを取り付けられます。これによって、さまざまなコンポーネントを設置して簡単にアクセスすることができます。このオプションは、ラックの 2U スペースを占有します。

キットの内容（234672-B21）

番号	数量
ハンドル付きシェルフ	1
固定ブラケット付きレール（右）	1
固定ブラケット付きレール（左）	1
スライドレール	2
金具付きケーブルマネジメントアーム	1
ラックテンプレート	1
ハードウェアキット	
M4 x 12 平ネジ	8
M4 外部ワッシャー	6
M4 x 10 なべネジ	2
M6 x 12 なべネジ	12
M4 プレーンワッシャー	2
M4 ナット	6
M6 外部ワッシャー	2
プラスチックカップワッシャー（黒）	10

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

- プラスドライバー（No.2）
- プラスドライバー（No.3）



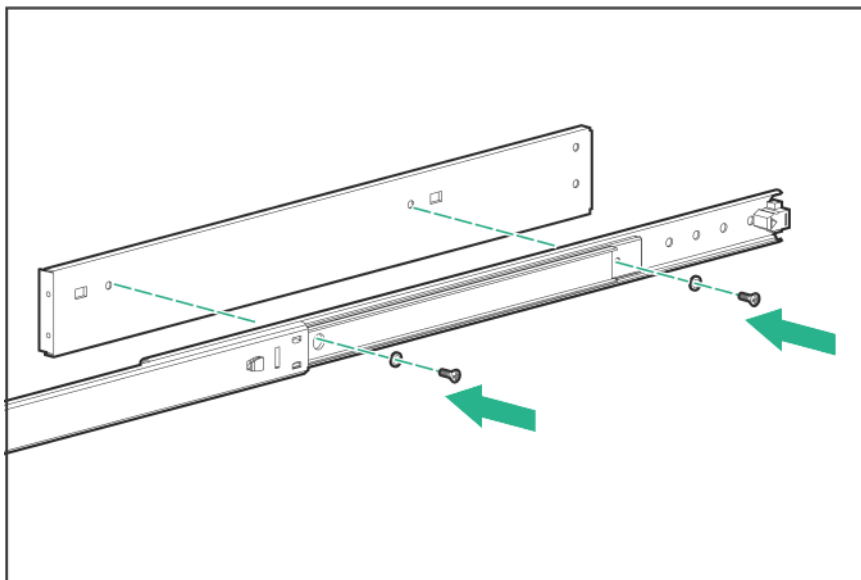
スライドシェルフレールアセンブリの取り付け準備

このタスクについて

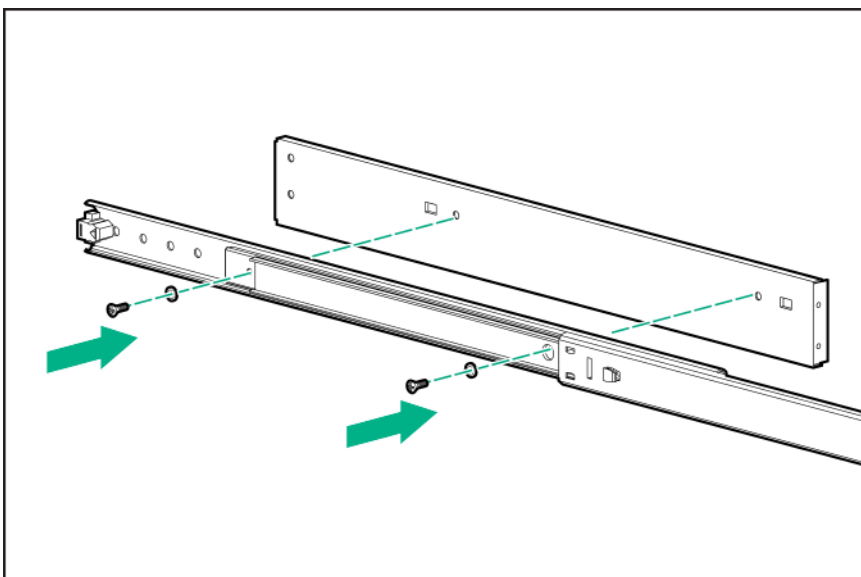
各スライドシェルフアセンブリは、スライドレールに付属の固定ブラケット付きレールで構成されています。スライドシェルフレールアセンブリを組み立てるには、以下の手順に従ってください。

手順

1. 固定ブラケット付きレール（左）を、平らな面を手前にして持ちます。
2. スライドレールを固定ブラケット付きレール（左）に重ねます。
3. スライドレールと固定ブラケット付きレール（左）のネジ穴の位置が合うまで、スライドレールの内部スライドを引き出します。スライドレールを少しずつ押して、所定の位置に固定します。
4. M4×12 平ネジと M4 外部ワッシャーで、スライドレールと固定ブラケット付きレール（左）を固定します（2箇所）。



5. 固定ブラケット付きレール（右）も、同様に手順 1 から 4 を行います。



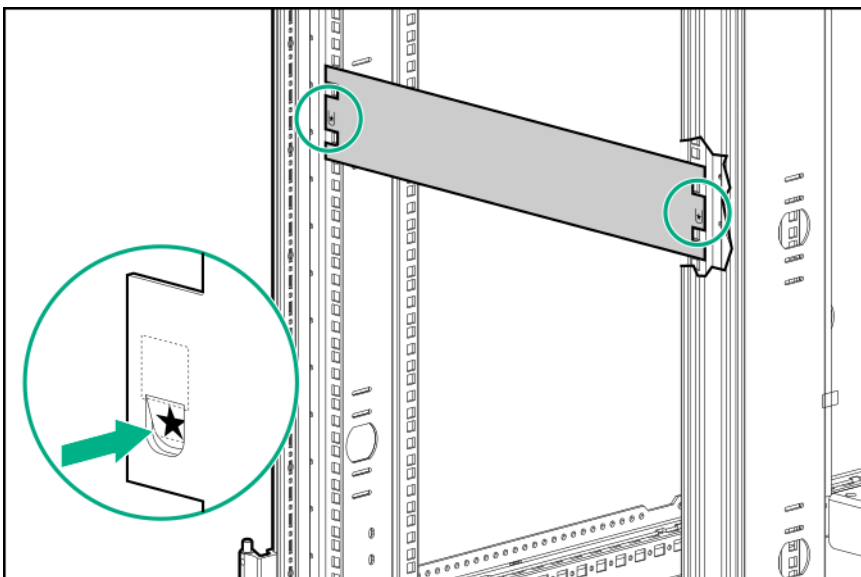
スライドシェルフレールアセンブリの取り付け

このタスクについて

スライドシェルフを取り付ける前に、以下の手順を行いスライドシェルフレールアセンブリをラックに取り付けます。

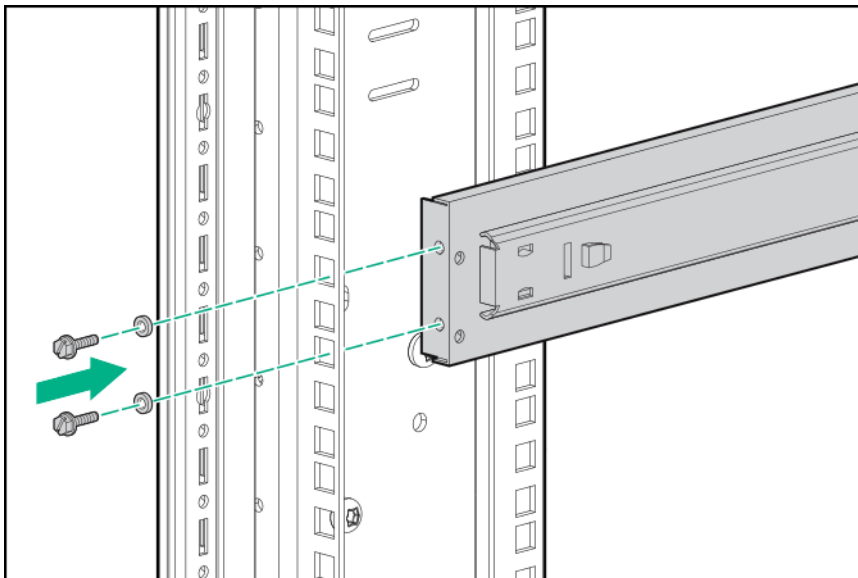
手順

1. テンプレートを使用してラックフレームの正面側と背面側を測定し、スライドシェルフレールアセンブリの取り付け位置に印を付けます。測定は、スライドシェルフ上の希望位置の下側に取り付けられたコンポーネントの最上部から開始します。

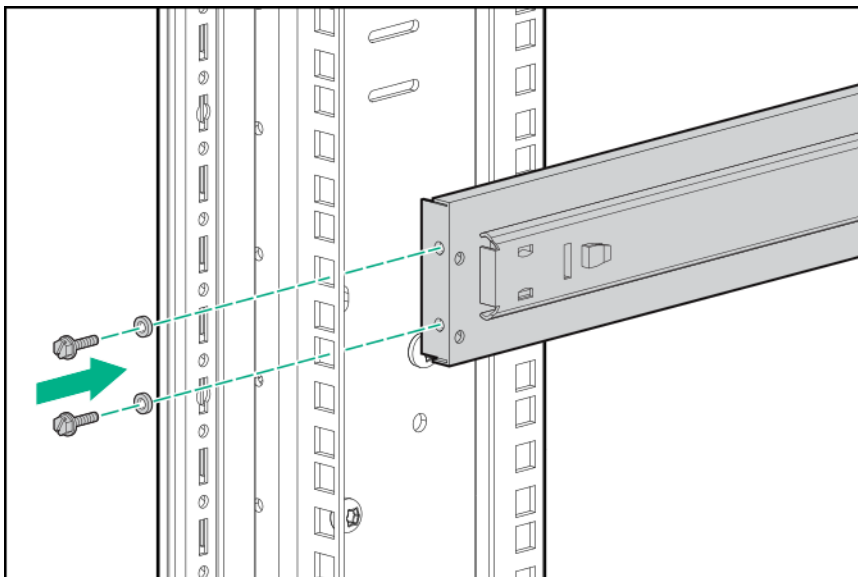


❗ **重要:** ラックフレームの背面側でテンプレートを使用するとき、テンプレートの上端でラックに印を付けます。これにより、次のコンポーネントを取り付ける際に位置を合わせやすくなります。

2. 左のスライドシェルフレールアセンブリの背面側とラックフレームの背面側を合わせて、M6×12 なベネジと M6 外部ワッシャーを使用して固定します（2箇所）。



3. 左のスライドシェルフレールアセンブリの正面側とラックフレームの正面側を合わせて、M6×12 なベネジと M6 外部ワッシャーを使用して固定します（2箇所）。



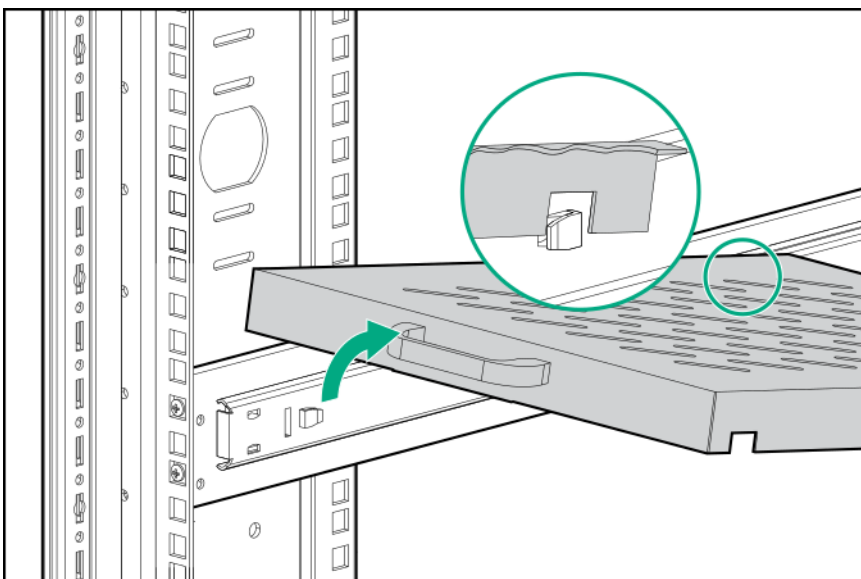
4. 右のスライドシェルフレールアセンブリも、同様に手順 2 と 3 を行います。

スライドシェルフの取り付け

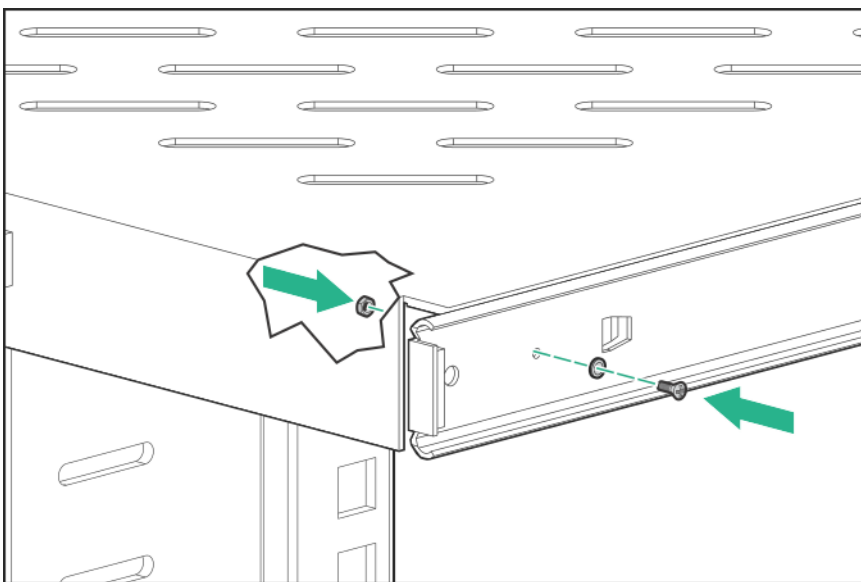
手順

1. スライドシェルフの正面側を持ち上げて傾けたまま、スライドシェルフをラック内に移動します。スライドシェルフのリアノッチをスライドシェルフレールアセンブリのリアタブに合わせます。

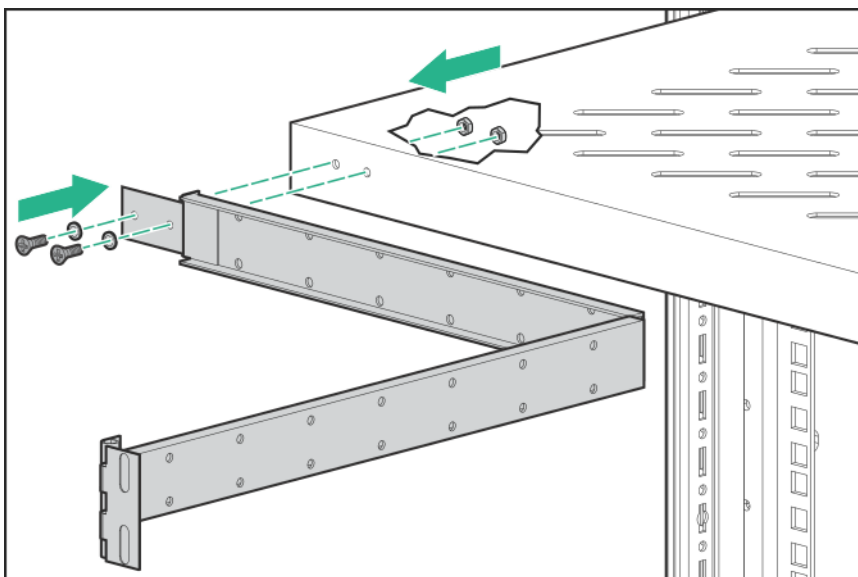




2. スライドシェルフを押し下げてリアタブに挿入し、スライドシェルフのフロントノッチをスライドシェルフレールアセンブリのフロントタブに合わせます。
3. スライドシェルフを正面側に傾けて、スライドシェルフレールアセンブリの正面側のタブに挿入し、ゆっくりと戻して固定します。
4. スライドシェルフを各スライドレールに固定します。固定するには、M4×12 平ネジと M4 外部ワッシャーを使用して、内側から M4 ナットで留めます。

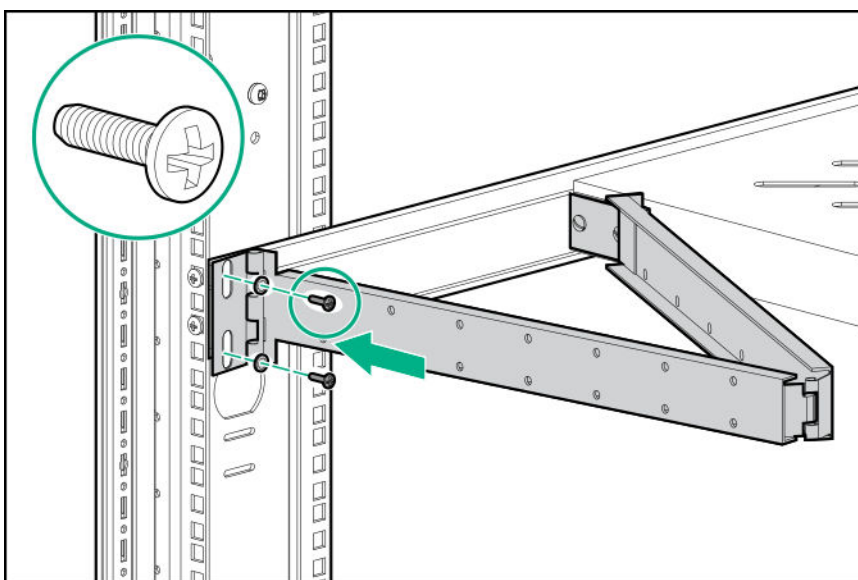


5. ケーブルマネジメントアームのマウンティングブラケットの平らな側とスライドシェルフを完全に合わせた状態で、アームをスライドシェルフに取り付けます。
6. ケーブルマネジメントアームをスライドシェルフに固定します。固定するには、M4×12 平ネジと M4 外部ワッシャーを使用して、シェルフの内側から M4 ナットで留めます（2箇所）。



注記: ケーブルマネジメントアームは、左右いずれかのスライドシェルフの背面側に取り付けます。

7. ケーブルマネジメントアームの反対端を、M6×12 のベネジと M6 ワッシャーを使用して、ラックに固定します（2箇所）。



スライドシェルフの使用方法

スライドシェルフの正面側にあるハンドルを使用して、スライドシェルフをラック内で前後にスライドさせます。スライドシェルフをラックに戻すときに、抵抗を感じることがあります。スライドシェルフをラックに完全に押し込むには、必要に応じて力を加えてください。

- ❗ **重要:** スライドシェルフをラックから移動する場合は、必ず、ラックに設置されたコンポーネントをすべて固定してください。



サイドパネルキット

キットの概要

サイドパネルキットを使用すると、ラックにサイドパネルを取り付けることができます。

キットの内容（P9L15A - P9L18A）

番号	数量
上のサイドパネル	2
下のサイドパネル	2
キー	2

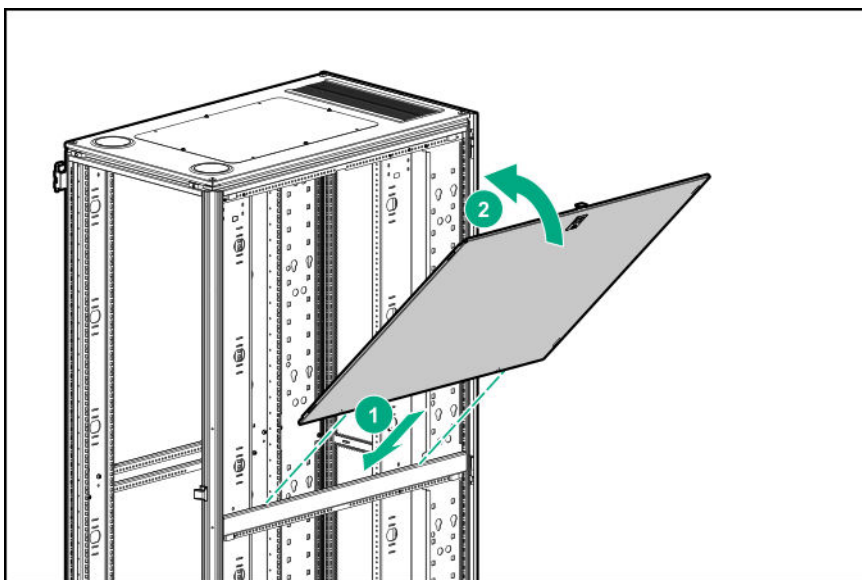
必要な工具

この手順で必要な工具はありません。

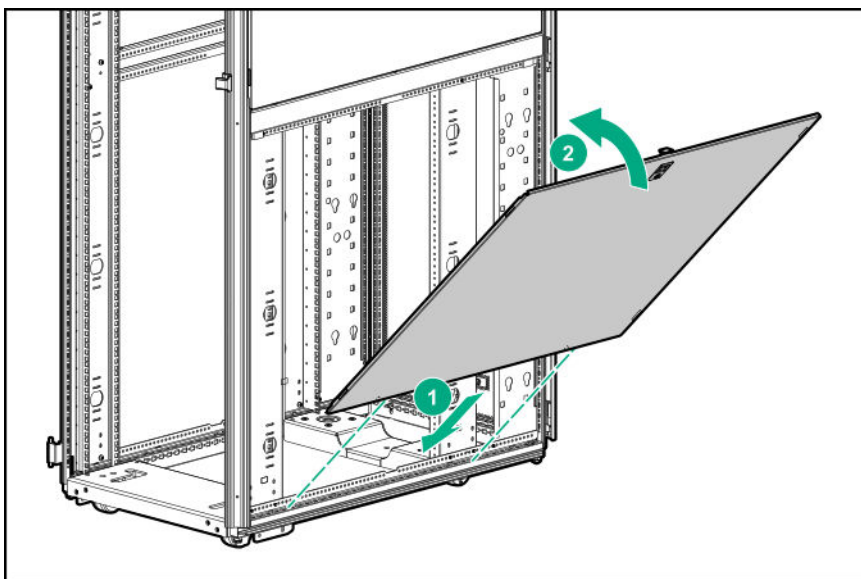
サイドパネルの取り付け

手順

1. 上部サイドパネルを 45 度の角度に傾け、ラックフレームのタブの背後に挿入します。
2. パネルをしっかりと押し込んで、ロックします。



3. 下部サイドパネルについても、手順 1 と手順 2 を行ないます。



インテリジェントラック固定脚セット (Stabilizer kit)

キットの概要

固定脚セットを使用すると、ラックの安定性とサポートを強化することができます。また、HPE Advanced G2 シリーズラックまたは HPE Enterprise G2 シリーズラック内での装置の設置、取り外し、およびアクセスの際に転倒を防止することができます。

ラック構成に応じて、固定脚セットが必須か、推奨になります。固定脚セットは、4 種類あります。

- スタンドアロンのラックがある場合には、標準の 600 mm (23.6 インチ) または 800 mm (31.5 インチ) のフロント固定脚が必要です。4 台以上のラックを連結したラックの列で、99.8 kg (220 lb) を超えるラックマウント型コンポーネントがないものには、固定脚セットは不要です。
- スタンドアロンのラック、または 3 台以下のラックを連結したラックの列に属する 1 台のラックに、99.8 kg (220 lb) 以上のラックマウント型コンポーネントが 1 つ取り付けられている場合は、高重量用 600 mm (23.6 インチ) のフロント固定脚が必要です。

キットの内容 (BW932A、BW933A)

番号	数量
600 mm (23.62 インチ) フロント固定脚マウント (BW932A)	1
800 mm (31.5 インチ) フロント固定脚マウント (BW933A)	1
固定脚	2
M8 x 30 mm ボルト	8
M8 フラットワッシャー	8

必要な工具

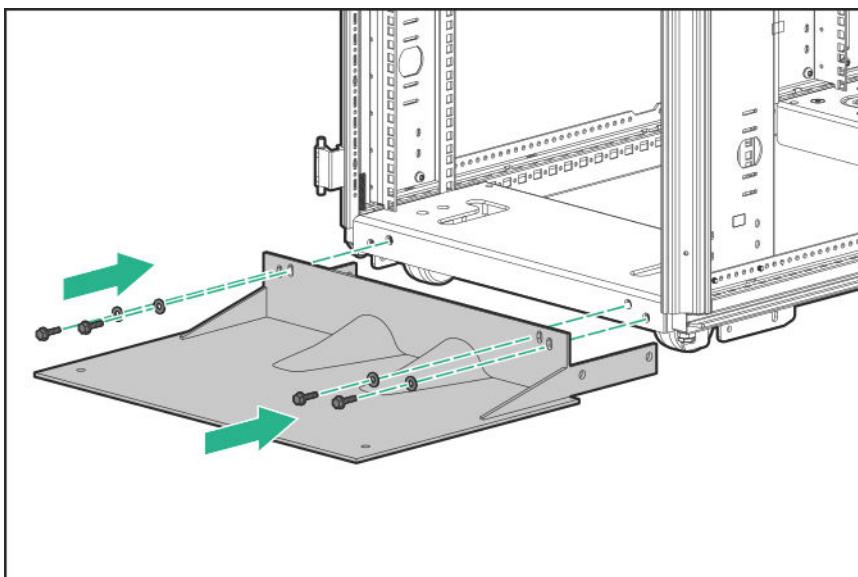
取り付けには、以下の工具が必要です。

- ラチェットおよびソケット
- モンキーレンチ

固定脚の取り付け

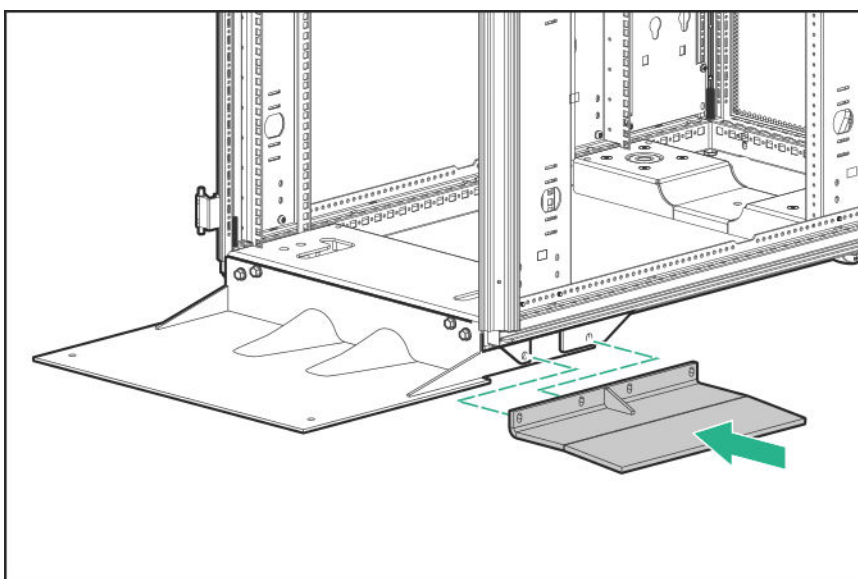
手順

1. 水平脚を持ってラックを持ち上げ、フロント固定脚の位置をフロントキャスタープレートに合わせます。
2. 4 本のボルトをワッシャーに通して挿入し、ゆるく締めて、フロント固定脚をフロントキャスタープレートに取り付けます。

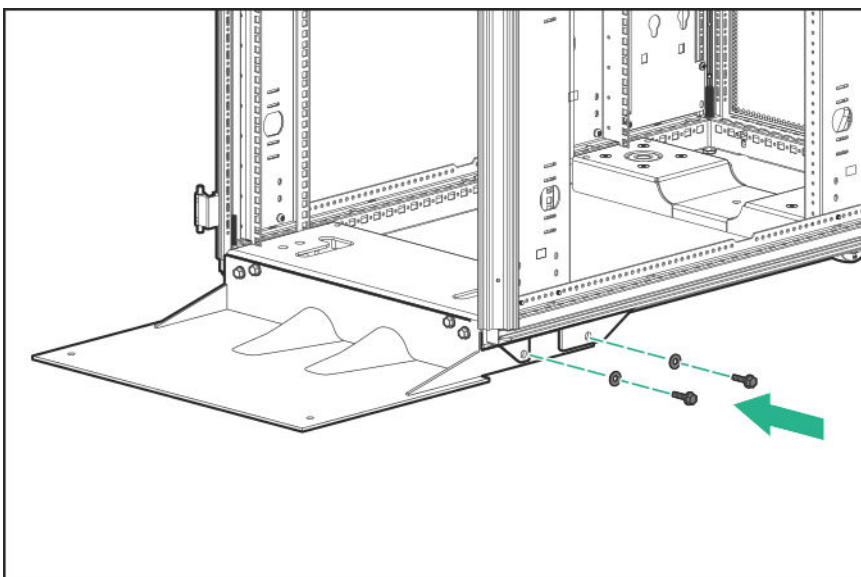
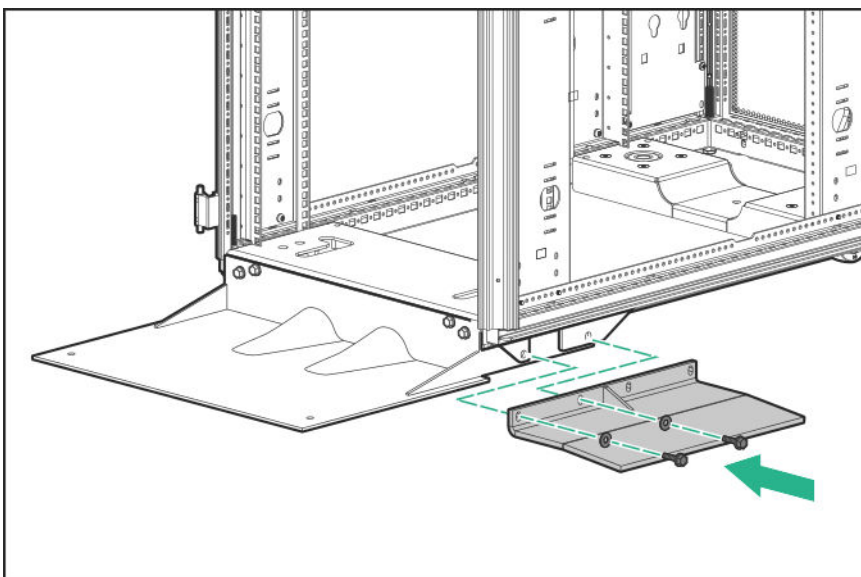


3. サイド固定脚を使用する場合は、サイド固定脚をキャスタープレートスカートとフロント固定脚の穴に合わせます。

注記: スタンドアロンのラックの場合は、端から固定するために、このキットに付属しているサイド固定脚を使用することをおすすめします。接続キットで連結されているラックを固定する場合は、サイド固定脚をオプションとしてラック列のいずれかの端に使用することができます。



4. 2本のボルトをワッシャーを通して挿入し、ゆるく締めて、サイド固定脚（取り付ける場合）とフロント固定脚をキャスタープレートスカートに取り付けます。



5. 手順2と4のボルトをしっかり締めます。



高重量固定脚セット(Heavy Duty Stabilizer kit)

キットの概要

高重量固定脚セット(Heavy Duty Stabilizer kit)を使用すると、ラックの安定性とサポートを強化することができます。また、HPE Advanced G2 シリーズラックまたは HPE Enterprise G2 シリーズラック内での装置の設置、取り外し、およびアクセスの際に転倒を防止することができます。

1 つで 99.8 kg (220 lb) を超えるラックマウント型コンポーネントを搭載しているスタンドアロンのラックがある場合や、1 つで 99.8 kg (220 lb) を超えるラックマウント型コンポーネントを搭載している 3 台以下の連結されたラックがある場合には、高重量固定脚セット(Heavy Duty Stabilizer kit)を使用してください。

注記: このキットは 600 mm 幅ラックにのみ使用できます。

キットの内容 (BW961A)

番号	数量
高重量用フロント固定マウント	1
高重量用フロント固定脚	2
M8 x 16 mm ボルト	8
M8 x 30 mm ボルト	2
M8 フラットワッシャー	10

必要な工具

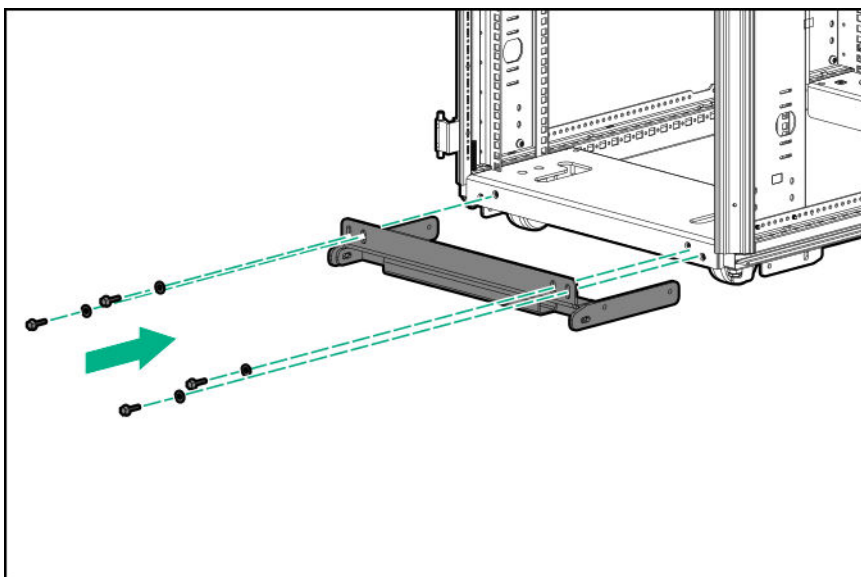
取り付けには、以下の工具が必要です。

- ラチェットおよびソケット
- モンキーレンチ

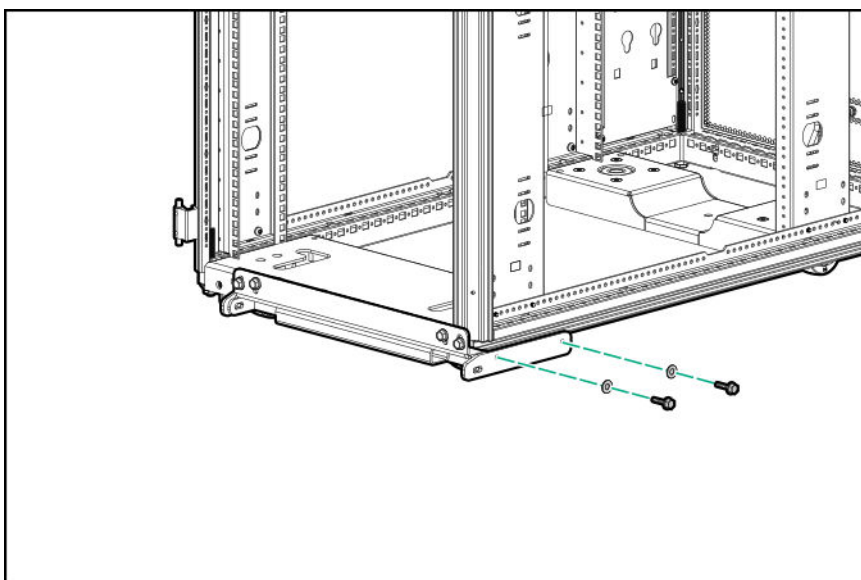
高重量固定脚の取り付け

手順

1. フロント固定マウントを取り付けます。
 - a. フロント固定マウントをラックのフロントキャスタープレートにある取り付け穴に合わせます。
 - b. 4 本の M8×16 mm ボルトをワッシャーに通して挿入し、ゆるく締めて、フロント固定マウントをフロントキャスタープレートに取り付けます。

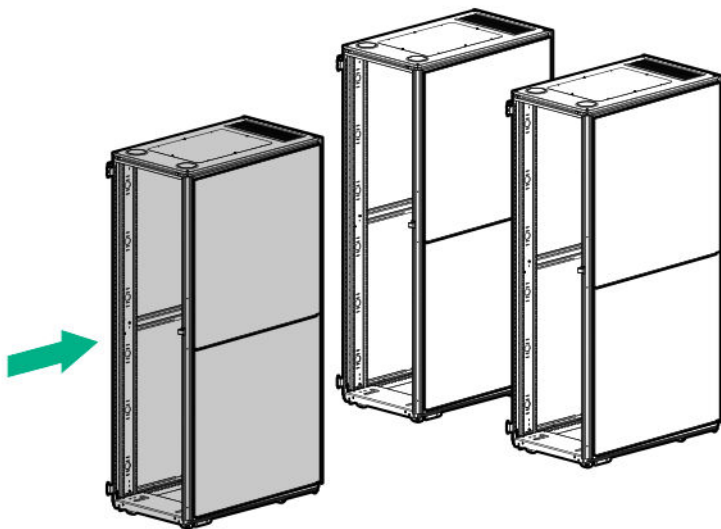


- c. 2本の M8×16 mm ボルトをキャスタープレートスカート各側面にあるワッシャーに通して挿入し、ゆるく締めて、フロント固定マウントをフロントキャスタープレートに取り付けます。

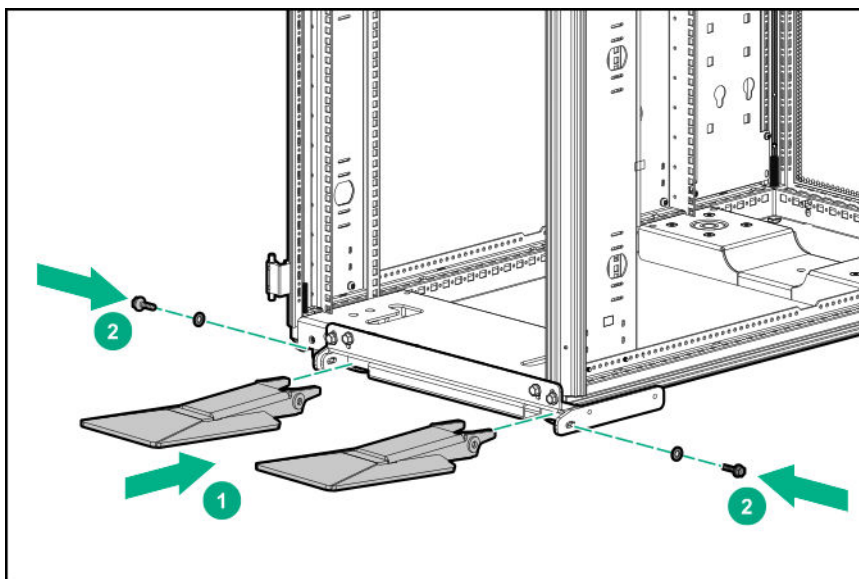


- d. 手順 b と c のボルトをしっかりと締めます。

2. ラックをスライドさせて、最終設置位置に移動します。



3. 水平脚を下げてラックの位置を上げ、キャスターを約 6.4 mm 床から浮かせます。
4. 各フロント固定脚 (2) のワッシャーに 1 本ずつ M8×30 mm ボルトを通して挿入し、ゆるく締めて、フロント固定マウント (1) の各側面に 1 つずつ固定脚を取り付けます。



5. フロント固定マウントにそれぞれの固定脚を完全に固定してから、手順 4 のボルトをしっかりと締めます。
6. 全重量が後ろ側の水平脚とフロント固定脚にかかるようにラックを下げます。



警告: けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

- ・ ラックの前側と後ろ側の水平脚を床まで延ばしてください。
- ・ ラックの全重量がラックの後ろ側の水平脚とフロント固定脚にかかるようにしてください。

ユニバーサルラック固定キット (Rack Tie-down kit)

キットの概要

ラック固定キット (Rack Tie-down kit) を使用すると、ラックを床に固定することができます。

キットの内容 (Q9V01A)

このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

部品	数量
フロント固定用ブラケット	2
リア固定用ブラケット	1
M8 x 20 mm ボルト	4
M8 x 22 mm ボルト	3
M8 フラットワッシャー	7
M8 スプリングクリップ	3

必要な工具

取り付けには、以下の工具が必要です。

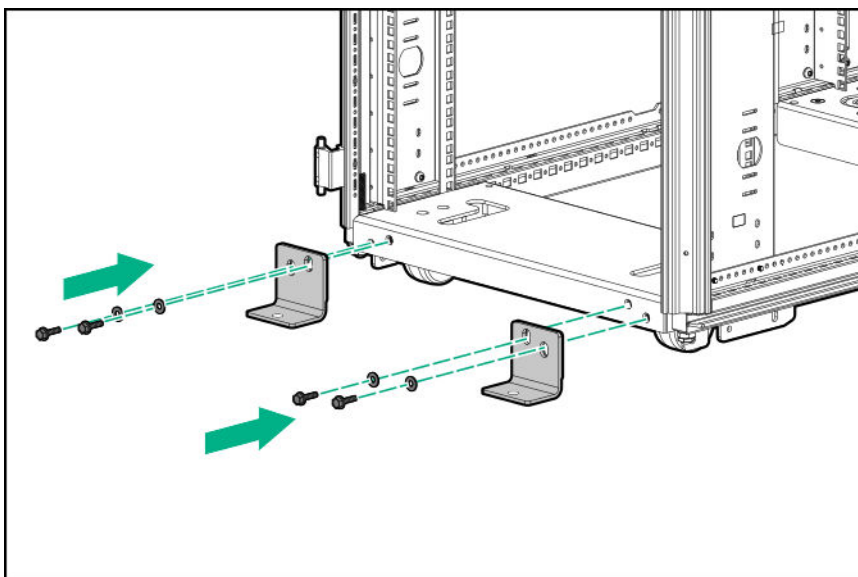
- ラチェットおよびソケット
- モンキーレンチ

ユニバーサルラック固定キット (Rack Tie-down kit) の取り付け

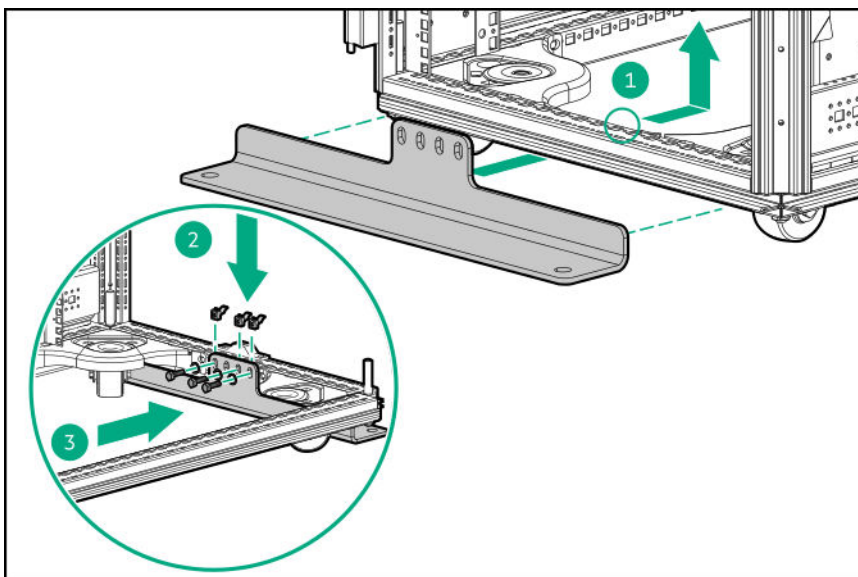
手順

1. ラックの水平脚を調整して、ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
2. フロント固定用ブラケットをフロントキャスタープレートに合わせます。
3. 20 mm のボルトをワッシャーに通して挿入し、ゆるく締めて、フロント固定用ブラケットをフロントキャスタープレートに取り付けます。





4. リア固定用部品をリアキャストプレートに合わせます。
5. スプリングクリップを挿入し、22 mm のボルトをワッシャーに通してゆるく締めて、リア固定部品をリアキャストプレートに取り付けます。



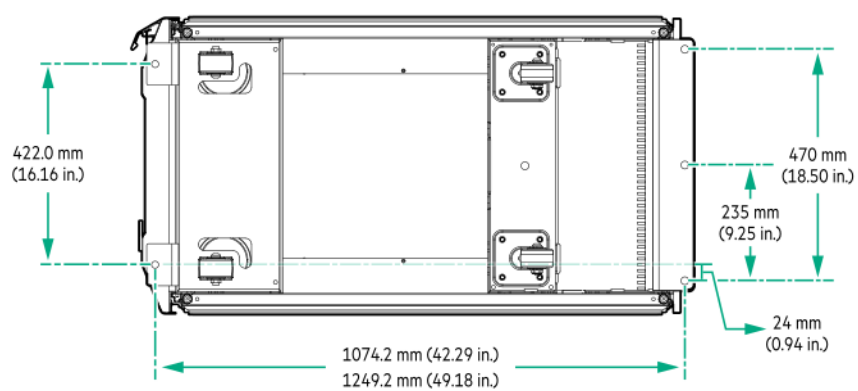
6. 手順 3 と 5 のボルトをしっかりと締めます。
7. ラックを床に固定します。

ラックの床への固定

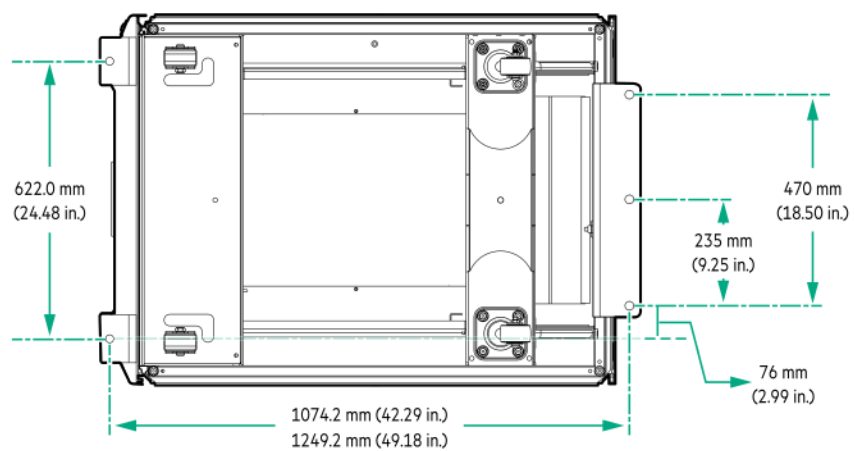
次の図に、ラックを床に固定するために開ける穴の位置を示します。間隔は、固定部品の穴と穴の間の長さを測定しています。利用する建物の構造技術者に穴を開けるよう依頼してください。穴を開けたら、ボルトをワッシャーに通してそれぞれの穴に挿入し、ラックを床に固定します。

600 mm ラック





800 mm ラック



サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/info/assistance>

- ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

収集される情報

- テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- オペレーティングシステム名およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートおよびログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるアップデート方法を確認してください。
- 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

マイ HPE ソフトウェアセンター

<https://www.hpe.com/software/hpesoftwarecenter>

- eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- お客様のエンタイトルメントを表示およびアップデートするには、または契約と標準保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンター **More Information on Access to Support Materials** ページをご覧ください。

<https://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>



- ❗ **重要:** Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアップデートにアクセスするには、製品エンタイトルメントが必要な場合があります。関連するエンタイトルメントで HPE アカウントをセットアップしておく必要があります。

カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。ただし、一部の部品は、CSR が適用されません。

CSR について詳しくは、お近くの正規保守代理店にお問い合わせください。

Web サイト

一般的な Web サイト

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide

<http://www.hpe.com/assistance>

Insight Remote Support

<http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs>

上記以外の Web サイトについては、[サポートと他のリソース](#)を参照してください。

保証情報

ご使用の製品の保証に関する情報を確認するには、[標準保証確認ツール](#)を参照してください。

保証情報

HPE ProLiant および x86 サーバーおよびオプション

<http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE エンタープライズサーバー

<http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<https://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/environment>

Belarus Kazakhstan Russia marking



Manufacturer and Local Representative Information

Manufacturer information:

Hewlett Packard Enterprise Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.

Local representative information Russian:

- Russia:

ООО «Хьюлетт Паккард Энтерпрайз», Российская Федерация, 125171, г. Москва,
Ленинградское шоссе, 16А, стр.3, Телефон/факс: +7 495 797 35 00

- Belarus:

ИООО «Хьюлетт-Паккард Бел», Республика Беларусь, 220030, г. Минск,
ул. Интернациональная, 36-1, Телефон/факс: +375 17 392 28 20

- Kazakhstan:

ТОО «Хьюлетт-Паккард (К)», Республика Казахстан, 050040,
г. Алматы, Бостандыкский район, проспект Аль-Фараби, 77/7,
Телефон/факс: + 7 727 355 35 52

Local representative information Kazakh:

- Russia:

ЖШС "Хьюлетт Паккард Энтерпрайз", Ресей Федерациясы, 125171,
Мәскеу, Ленинград тас жолы, 16А блок 3, Телефон/факс: +7 495 797 35 00

- Belarus:



«HEWLETT-PACKARD Bel» ЖШС, Беларусь Республикасы, 220030, Минск қ.,
Интернациональная көшесі, 36/1, Телефон/факс: +375 17 392 28 20

- Kazakhstan:

ЖШС «Хьюлетт-Паккард (К)», Қазақстан Республикасы, 050040, Алматы қ.,
Бостандық ауданы, Әл-Фараби даңғылы, 77/7, Телефон/факс: +7 727 355 35 52

Manufacturing date:

The manufacturing date is defined by the serial number.

CCSYWWZZZZ (serial number format for this product)

Valid date formats include:

- YWW, where Y indicates the year counting from within each new decade, with 2000 as the starting point; for example, 238: 2 for 2002 and 38 for the week of September 9. In addition, 2010 is indicated by 0, 2011 by 1, 2012 by 2, 2013 by 3, and so forth.
- YYWW, where YY indicates the year, using a base year of 2000; for example, 0238: 02 for 2002 and 38 for the week of September 9.

Turkey RoHS material content declaration

Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine Uygundur

Ukraine RoHS material content declaration

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо
обмеження використання деяких небезпечних речовин в
електричному та електронному обладнанні, затвердженого
постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

